

【教育委員会定例会】会議録

会 議 名	令和6年第8回教育委員会定例会		
事 務 局	教育指導部教育政策課		
開催年月日	令和6年8月20日（火）		
開催時間	午後1時00分 ～ 午後3時37分		
開催場所	こども支援センターげんき 研修室3		
委員の出席	中村 明慶 教育長	早川 貴美子 委員	倉橋 さとみ 委員
	土肥 和久 委員		
出席説明員	岩松 朋子 教育指導部長	田巻 正義 教育政策課長	富本 保明 教育指導課長
書 記	川村 淳一 教育政策担当係長	古谷 諒太 教育政策担当係員	
欠 席 者	久保田 善彦 委員 加藤 鉄也 学校ICT推進課長 鈴木 淳子 教育相談課長 森田 剛 学校支援課長 松本 令子 学務課長 楠山 慶之 子ども家庭部長 齊藤 ひろみ 子ども施設指導・支援課長 樋口 清二 私立保育園課長 蜂谷 勝己 学童保育課長 土田 浩己 生涯学習振興公社事務局長	秋元 康裕 学力定着推進課長 神保 義博 こども支援センターげんき所長 絵野沢 秀雄 学校運営部長 武内 新之介 学校施設管理課長 物江 耕一郎 青少年課長 安部 嘉昭 子ども政策課長 柳瀬 晴夫 保育・入園課長 小田川 佳剛 幼稚園地域保育課長 高橋 徹 こども家庭相談課長 薄井 正徳 生涯学習振興公社学習事業部長	
傍 聴 者	76名		
会議次第	別紙のとおり		
資 料	別紙のとおり		
そ の 他			

令和6年8月20日

## 第8回足立区教育委員会定例会

午後 1 時 0 0 分開会

○教育長 皆様、大変お待たせいたしました。定刻となりましたので、ただいまより始めさせていただきます。

本日は、大変お暑い中、傍聴人の皆様には多数お越しいただきまして、心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

私は、本教育委員会の進行を務めさせていただきます足立区教育長の中村でございます。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、これから始めさせていただきますが、これからの進行は着座にて進めさせていただきます。よろしく願います。

まず、会議に先立ちまして、傍聴人の皆様へ申し上げます。

会議中の撮影や録音については、委員の自由な意見、協議を妨げる可能性がありますので、禁止とさせていただきます。

撮影や録音、その他議事進行の妨げとなる妨害行為があった場合は、足立区教育委員会傍聴人規則により退場していただきますので、ご注意ください。

それでは、ただいまから本年第 8 回足立区教育委員会定例会を開会いたします。

本日の出席委員数は定足数であります。よって、会議は成立いたします。

これより審議に入ります。

-----◇-----

○教育長 初めに、会議録署名員の指名をいたします。

本日の会議録署名員に、早川委員、倉橋委員をご指名いたしますので、よろしく願いいたします。

それでは、日程第 1、第 7 3 号議案を議題といたします。

教育政策担当係長。

○教育政策担当係長 日程第 1、第 7 3 号議案「令和 7 年度足立区立小学校使用教科用図書の採択につい

て」以上。

○教育長 第 7 3 号議案について、岩松教育指導部長から説明をお願いします。

教育指導部長。

○教育指導部長 恐れ入ります、お手元の資料 4 ページをお開き願います。第 7 3 号議案でございます。案件名につきましては、記載のとおりでございます。

小学校使用教科用図書につきましては、令和 7 年度が令和 5 年度に採択した教科書を使用する 2 年目に当たりますので、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第 1 5 条及び足立区立小学校使用教科用図書採択要綱第 1 5 条の規定に基づき、教科用図書審議会、教科用図書調査委員会、教科用図書研究会は設置せずに、引き続き同一の教科用図書を採択いただきたく、ご審議をお願いいたします。

以上でございます。

○教育長 ただいま説明がありましたので、これより本案の審議に入ります。

第 7 3 号議案について、ご意見、ご質問がありましたら委員のご発言をお願いいたします。ご質疑ございますか。よろしいでしょうか。

ないようですので、これより、第 7 3 号議案「令和 7 年度足立区立小学校使用教科用図書の採択について」を採決いたします。

本案は、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○教育長 挙手全員であります。よって、本案は原案のとおり議決することにいたします。

次に、日程第 2、第 7 4 号議案を議題といたします。

教育政策担当係長。

○教育政策担当係長 日程第 2、第 7 4 号議案「令和 7 年度足立区立中学校使用教科用図書の採択について」以上。

○教育長 第 7 4 号議案について、岩松教育指導部長から説明をお願いします。

教育指導部長。

○教育指導部長 恐れ入ります。お手元の資料10ページをお開き願います。第74号議案「令和7年度足立区立中学校使用教科用図書の採択について」ご説明をさせていただきます。

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び同施行令に基づきまして、令和7年度から足立区立中学校で使用する教科用図書を採択する必要があります。資料12ページから15ページにありますように、文部科学省から通知されました中学校用教科書目録（令和7年度使用）に登録されている教科書のうちから採択いただきます。

資料10ページにお戻りください。採択に当たりましては、中学校全35校からの各教科の研究報告書の提出を受けました。さらに教科ごとに、学校長から推薦された副校長、教員で構成する教科用図書調査委員会での調査、研究を経て、中学校長3名、小学校長1名、中学校の保護者代表4名の計8名で構成する教科用図書審議会がさらなる検討をいたしました。

そして、このたび、同審議会から提出された採択資料を受けて、令和7年度中学校使用教科用図書10教科16種目の採択をお諮りするものでございます。

これまでの教科用図書の調査、研究における検討経過をご説明いたします。項番3「各委員会の開催状況」を御覧ください。足立区立中学校使用教科用図書採択要綱に基づき、5月8日に教科用図書審議会委員の委嘱を行ったほか、5月15日には各教科の調査委員会委員の委嘱を行い、具体的な教科書の調査、研究作業に入りました。（1）のところ、5月9日に、区立中学校35校の教科用図書研究会に研究報告書の作成、提出を依頼し、5月31日までに全学校から研究報告書を受領いたしました。

（2）それと並行して、教科書展示も開催いたしました。教員向け展示につきましては、区立中学校4か所で、5月13日から5月29日まで開催し、多くの教職員の皆様に御覧いただきました。一般の

方向けの教科書展示につきましては、区内3か所、区役所本庁舎1階、こども支援センターげんき1階、東京芸術センター1階ピアノラウンジにおきまして、6月5日から6月28日まで、計24日間開催いたしました。

この展示会では、地域住民の皆様が教科書に触れる機会をつくり、教科や教科書についての一般の理解を深めることを主な目的としており、多くの区民の方々にご来場いただきました。展示会におきましては一般の方々にご記入いただいたアンケート、こちらのご意見を、調査委員、審議委員、教育委員にお渡ししております。

（3）教科用図書調査委員会では、各中学校から提出された研究報告書等に基づき、専門的な立場からの調査、研究をまとめた調査報告書を作成し、6月25日に教科用図書審議会に提出しております。

（4）教科用図書審議会では、この報告を受けまして、7月3日、11日及び17日に各教科の調査委員長のヒアリングを行いました。7月24日、29日に開催された教科用図書審議会でも、さらなる検討を行い、最終的にまとめられた採択資料が、8月2日に教育委員会に提出され、事務局から教育委員の皆様へ送付させていただいております。

私からは以上でございます。

○教育長 ただいま説明がありましたので、これより本案の審議に入ります。

議事進行に当たり、採択の進め方に対する意見や総合的な質問があればご発言いただきたいと思います。いかがでしょうか。

早川委員。

○早川委員 審議の進め方について提案があります。各委員とも、これまで、それぞれの教科書を調査してきました。また、教科用図書審議会から出された採択資料や区民の皆様のご意見なども一生懸命、十分読ませていただきました。

本日の採択は、各科目の教科書について、委員がそれぞれ意見を出し合った上で進めていくべきだと思いますが、いかがでしょうか。

○教育長 ありがとうございます。ただいま、早川委員から採択の進め方について提案をしていただきました。各委員が、これまでどのような視点を重視して検討されてきたのかということも含めて、ご意見があればお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

倉橋委員

○倉橋委員 私も教育委員として、検討を重ねてまいりました。各教科書会社が今日的な課題を取り入れて、使いやすさや教えやすさを配慮している点を評価しております。また、審議会の採択資料や教科書展示会のアンケートにも目を通させていただきました。私自身も一保護者として、多様な背景を持つ足立区の子どもたちがひとしく学習に取り組めるかという視点を重視して、教科書を選定しました。

したがって、各委員が意見を出し合いながら採択を進めていくことに同意いたします。

○教育長 ありがとうございます。それでは、土肥委員からもよろしくをお願いします。

○土肥委員 私は、教科用図書審議会から出された採択資料や、区民の皆様の意見を読ませていただきました。また、自分自身で教科書の内容を確認することにも、時間を費やしてきました。各社様々な工夫をしていて、検定を通った教科書の中から1つに絞るということは、非常に時間もかかり、大変な思いをしました。

3月まで学校にいましたので、足立区の子どもたちに指導するというのを念頭に、内容とともに生徒の興味、関心や指導者側の活用しやすさを選択の視点にしました。さらに、足立区では、教職のスタートを足立区で迎える先生が非常に多いという現実があります。足立スタンダードに則った指導を推進しやすいのはどれかということも、教科書採択の視点にさせていただきました。

本日は、各委員の意見を聞きながら、お互い意見を出し合って、その上で採決していただければと思っています。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。今各委員からご発言いただきましたけれども、私の意見についても申し述べさせていただきたいと思います。

私自身も、足立区の生徒の発達段階に応じて各科目、それぞれ子どもたちが自ら興味、関心を持って主体的に取り組める教科書がいいと考えております。さらには、協働的な学び、そういったことにつながる教科書が大事だと思っております。そして、生徒の発達段階に応じて、教員が系統立てて指導できる、そういったところも大事でございます。足立区の実態に即した教科書を採択していきたいと考えておりますので、各委員からのご発言について同意をさせていただきたいと思っております。

それでは、第74号議案「令和7年度足立区立中学校使用教科用図書の採択について」、私も含めました委員全員の意思に基づきまして、採択することにいたします。

これより10教科、16種目の教科書を審議しますが、教科別、種目別に質疑あるいは意見を出していただき、逐次決定することといたします。それぞれの委員の方のご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

では、まず、教科国語、種目国語について審議いたします。発行者は、東京書籍、三省堂、教育出版、光村図書、以上4社です。

質疑、または意見がありましたら、委員のご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は、まず光村図書を推させていただきます。教科書の最初にある「思考の地図」では、様々な思考法が図やフローチャートを用いて分かりやすく解説されており、1年生から3年生まで一貫して統一されていると思われました。

また、内容が学年ごとに詳しくなるため、学習者がいつでも確認ができて、思考法の定着がしやすいと考えます。

さらに、各単元の最初に目標が設定されており、各単元の最後に「学びへの扉」として、同じ目標が

提示されているため、教師が学習を進めやすい工夫がなされていると感じました。

ただ、「学びへの扉」が横書きなのが少し気になるのですけれども、「思考の地図」と照らし合わせると、順序立てて考えていると思うのではないかなと、そういう点で分かりやすいのかなと思いました。

また、「語彙ブック」については、語彙力が弱いと感じている子どもたちに対して、教科書を通じて語彙力を伸ばせることが非常によいのではないかなと思い、光村図書を推させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。ただいま倉橋委員からご意見を頂きましたが、他の委員のご意見、いかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 今、倉橋委員が話された内容とかぶる部分も多々あるのですけれども、学習の進め方については、この4社、どの会社も適切に記載されているのではないかと私は思いました。

中でも、特に光村図書出版さんは学習の見通しが非常に立てやすく、何を学ぶかが明確であるため、学力的に低い、低位層の生徒にも対応できやすいと私は感じました。

先ほども出ていましたけれども、「学びへの扉」でどのように学ぶかを1ページに掲載され、足立スタンダードに非常に合っているなという思いがしました。

そのため、視点が明確であり、足立区の子どもたちにとっては分かりやすい教科書であるかなということで、私も光村図書出版さんを推薦したいと思いました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。早川委員からもよろしく願います。

○早川委員 私も足立スタンダード、足立スタンダードについて、来てくださっている方は、分からない方もいらっしゃるかもしれないのですけれども。先生方、子どもたちが目当てを立てて、目当ての達成

に向け、学習の計画をまとめさせて、それを実現するためのテキストとして、光村はとても先生方も子どもたちも分かりやすい教科書なのではないかと思いました。

足立区の子どもたちは、令和5年の全国学力学習状況調査で、読むことがマイナス1.6ポイント弱かったり、学力定着に関する総合調査から無回答率が10%以上のものは全て思考とか判断、表現の問題であること。そういうことを考えますと、思考させるということのくせをつける。それも大上段に構えたものではなく、教科書を学ぶことによって自然とくせをつけるということがいいのではないかと思います。

特に光村さんでは、1年から3年を通して、テキストの最初に「思考の地図」というプリントがあります。どういうふうに思考を生かしていったらいいのかということも具体的な指標を示しておりますし、それに沿って、授業をしていったり、子どもたちも学んでいけば、自然に考える力が身につくのではないかと思います。

また、光村は古典とか小論文、それから文語文法などを扱い、高校の内容にも連携していらっしゃいます。東京書籍さんでも同様であるのですけれども、和歌とかそういうものに対して、光村さんはより一層親しめるような内容だと思いましたので、私は光村を推します。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。今、3人の委員からそれぞれご発言を頂いたところでございます。

私も4人目として意見を述べさせていただきたいと思いますが、各委員からご発言があったことと私もほぼ同意見でございまして、私も4社の教科書を読ませていただきました。私が教科書を読むのは何十年ぶりというところでございまして、今の教科書は本当に読みやすく、すごく各社よくできているということが、まず最初に痛感したところであります。中には、私が子どもの頃読んだような作品もあるというところもあって、私が子どもたちに読んで

ほしいと思う作品がある中の、2社を特に読み比べました。三省堂と光村図書の教科書を読み比べさせていただきました。その中で、光村図書の冒頭の学習の見通しとか、「思考の地図」というところが、学習指導要領に掲げる言語活動を通じて、国語を正確に理解し、適切に表現する資質、能力というところの育成においては、とても分かりやすく整理できているなど感じました。

そして、「学びへの扉」ですとか「学びのカギ」というような学びやすい工夫もあり、また足立区の場合、特に読書活動、そういったところを通じて自発的、主体的、そういった学習活動を支援できるように学校図書館の利活用に昨年度から力を入れてきています。そういった意味で、読書に親しむというところでは、紹介されている作品数の多い、光村図書のほうがよりよいかと思います。

なので、私も光村図書を推薦させていただきたいと思っております。

以上、4者から、それぞれ光村図書を推すというご意見がありましたが、誰か補足する意見がございましたらお願いしたいのですが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、教科国語、種目国語について採択いたします。たくさんのご意見が出されましたが、それぞれ総合的にご判断いただいて挙手、決定していきたいと存じます。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。

最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。ゼロであります。続いて、三省堂を採択することに賛成の方の挙手を求めます。ゼロであります。続いて、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。ゼロです。続いて、光村図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。挙手4名です。

よって、光村図書を採択することに決定いたします。

次に、教科国語、種目書写について審議いたします。発行者は、東京書籍、三省堂、教育出版、光村

図書、以上4社です。

質疑または意見がありましたらご発言をお願いします。いかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 私は、この4社の中で、光村図書を推薦させていただきます。何点か心に残ったよかった点を話させてもらいます。

まず1点目は、習字ですので毛筆の場合、手本が必要となってくるのですが、実は光村図書さんは手本の文字の大きさがちょうど学習で使う半紙の大きさと同じになっているという点があります。

さらに、左利きの子どもたちもいるわけですが、左利きの子どもたちにも配慮されているコンテンツが入っています。

また、具体的に言いますと、88ページの「書くことの意義を感じられるコラム」とか、104ページの「自分らしい文字」という説明の文章があるのですが、ここで生徒同士が話し合う教材が用意されているだけでなく、一番は、文字を書くのが苦手な生徒にも、自信を持たせて授業を進められるような要素がここに盛り込まれているので、私はこの点は非常にいいなと思いました。

また、「書き初めマスターブック」が最後に書いてあるということもそうなのですが、筆の動きが擬音で表現されて、つまりトン、ツー、トンとか、ピョンピョン、ピタッというような非常に分かりやすい表現も入っていて、書道離れが進んでいる中で、書道嫌いとかそんなことに対する配慮が非常にされているのが、光村図書さんと私は感じたので、光村を推薦させていただきます。

○教育長 ありがとうございます。ただいま土肥委員から光村をというご意見を頂きましたけれども、他の委員の方のご発言お願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

早川委員。

○早川委員 先ほど土肥委員がおっしゃられたように、皆さんにもお見せしましたけれども、このように大きいお手本を光村さんは使っていらっしゃいます。

ほかの出版社も使っているのですけれども、光村さんは全部がこの大きさをやってくださっているというのが、子どもたちにとってはとてもいいのかなと思います。

また、先ほど左手の扱ひも、どの教科書も触れてはくださっているのですけれども。光村さんは、左手と右手をちゃんと分けて動画でこのように机の上に配置しましょう、このように持ちましょうと同様に扱ってくださっているのです、それも大変いいことではないかなと思いました。

それから、光村さんはもう一つ、ペン画ということもどの教科書も今、扱っているのですけれども、「書写ブック」というのがありまして、いわゆるペン習字的なことも扱ってくださっている。どの教科書も扱ってくださっているのですけれども、やはり私たちは日本人として生まれて、もちろんLINEのスタンプとかそういうのは便利で使うこともあるかもしれませんが、やっぱりきれいに字を書くということも学んでほしいなと思ひまして、私は光村を推させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。倉橋委員からもご発言、よろしくお願ひします。

○倉橋委員 私も光村図書を推させていただきます。先生方がさっきおっしゃったように、教科書を縦にすると半紙と同じサイズで、どの程度の大きさを書けばいいかというのが、とても分かりやすいのではないかなと思いました。

それと、手紙の書き方とか入学願書の書き方というのは、ほかの教科書会社のところもあるのですけれども、基本的には入っているのですが、ただ光村さんの場合は、メールの書き方、あとタッチペンでの署名の仕方というようなことが載っておりました。これから子どもたちが大きくなって会社に入るなりなんなり、大学でもそうだと思うのですけれども、メールをやり取りするということが増えると思うのです。LINEとかじゃない、ちゃんとしたメールのやり取りというものは、これから先、会社に入る

なりなんなりしたときにとっても大事なことだなと思ひますので、その基本というものを教えてくれるのはいいことだなと。

それから、タッチペンでの署名って、私なんかでもすごく難しくて、うまく書けないなと思うことがよくあるので、何となく、そういうことをちゃんとこういう書き方をするといいということを書いてあることに対して、私はこれからの時代に役立つ内容が含まれていると思ひて、非常に好ましいと感じて、私は光村図書を推させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。3者、光村図書の教科書がいいというご意見を頂きました。皆さんの意見と私もかなり重なっておりまして、光村図書がいいかなと思いました。

先ほどご案内がありましたけれども、別冊の「書写ブック」ということで、文字の書き方というか、それが学習しやすくなっているなというところが1つです。

あと、それぞれご指摘があったところなのですが、さらにコラムで、先ほど何点かご紹介がありましたけれども、私も特にユニバーサルデザインフォントの記事もコラムにありまして、そこが詳しく記載されているというところもございましたので、全部を比較すると光村図書がよいかなと感じたところでございます。

それぞれご意見を頂きましたけれども、何か補足するご意見ございましたら頂きたいと思ひますが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、教科国語、種目書写について採択します。お1人1発行者に挙手をお願いします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、三省堂を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、光村図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。4名です。

よって、光村図書を採択することに決定いたしま

す。

次に、教科社会、種目地理的分野について審議いたします。発行者は、東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版、以上4社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

早川委員。

○早川委員 社会、地理的分野のことをお話しさせていただきます。私は、帝国書院を推させていただきます。地理の教科書というのは、特に特性として10ページとか12ページに「地図帳の使い方」というのを、帝国書院さんは取り上げてくれています。帝国書院さんは、皆さんもご存じのように地図帳とかもつくっていらっしゃる、この地図帳の質がすごく優れているということと、その地図とのリンクも取れているということ。

それから、都立高校の入試の対策にでも、そのグラフとかそれからその地図とかも、入試でもそのような地図が使われることが多いということですので、入試とかにも慣れてもらえればいいかなと思っております。

以上で終わりです。

○教育長 ありがとうございます。ただいま帝国書院を推薦するというご意見を頂きましたが、他の委員のご意見を聞いてよろしいでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は、日本文教出版の教科書もいいなと思っていたのですが、帝国書院を推させていただきます。

帝国書院は、挿絵が分かりやすいかなと。考えをまとめるための工夫がなされているというようなことが印象的でした。地理の分野では、地図とか表、グラフなどの見やすさが重要だと考えます。なので、帝国書院のほうが、色遣いが非常にきれいで分かりやすいかなと感じました。

また、各節ごとに設けられた振り返りでは、白地図や図、フローチャートなどを用いて、内容が分かりやすくまとめられているかなという点も評価させ

ていただきました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。早川委員に加えて、倉橋委員からも幾つかご意見を頂きましたが、土肥委員、よろしくをお願いいたします。

○土肥委員 私も帝国書院さんと日本文教出版さんで悩んだのですが、やはり帝国書院さんは地図との関連がすばらしいです。あと、グラフの見方とか、グラフも非常に多く取り入れられて、高校入試で必ず出るグラフなのなのですが、そういう対策にも生かしやすいかなという思いがありました。

あと、日本の地方の勉強をするときの最初のページが、帝国書院さんはその地方の大きな地図がありまして、小学校で習う勉強を想起させるのに非常に役立つのではないかなと。

あと、やはり地図の色遣いも非常に配慮されていて、見やすくできているので、帝国書院がいいかなと私も思いました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。教科書を見ると、それぞれの単元の頭には、確かに小学校用地図になっていて、特に中1で学ぶときにはすごく見やすいかなと私も思いました。

私の意見を述べさせていただくと、現在も帝国書院が足立区での教科書になっているのですが、比較しまして、私は日本文教出版がいいかなと思ったところです。比較しながら、日本文教出版のほうがどちらかというと学びやすくなっているかなと感じました。それぞれ地理的な見方、考え方のことも触れているのですが、日本文教出版のほうが、それに加えて学習の始めにということや、各章ごとに学習内容を俯瞰しながらグループで学び合っていて、全体の見通しが立てやすくなっているかなと感じたところと、それぞれ見開きの構成が全て統一的にされていて、学習効果が高められるような問いが並びめられているなと感じました。

それらが、子どもたちにとって徐々にステップアップしていく流れがすごくしっかりできているなと

感じたという点と、それからまとめと振り返りというところで、協働的な学びにつながるようなそういった工夫があったり、地理プラスアルファというところでも、インドのICT産業とか、ウクライナの問題が触れられていたりとか。それから、「持続可能な地理を目指して」というところでは、自然災害のハザードマップのところも触れていて、時代に合った記事がかなりあるので、帝国書院ももちろん素晴らしいなと思ったのですが、日本文教出版のほうも捨てがたいので、私はこっちをと思ひまして、日本文教出版を推薦させていただきたいと感じました。それが私の意見でございます。

皆さん、それぞれ意見がございますけれども、何か追加のご意見ありましたらお願いしたいと思います。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、教科社会、種目地理的分野について採択いたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、帝国書院を採択することに賛成の方の挙手を求めます。3名です。続いて、日本文教出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。1名です。帝国書院3名、日本文教出版が1名ということで、帝国書院を採択することに決定いたします。

続いて、教科社会、種目地図について審議いたします。発行者は、東京書籍、帝国書院、以上2社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は、帝国書院を推させていただきます。地図の色彩がはっきりしているところがいいかなと思います。視認性が高いというか、とても見やすいかなと感じました。また、各ページに地図のタイトル、日本だったりとか、アジアだったりとかというタイトルがあるのですけれども。それが必ず左上に配置されていて、今、どのページにどの地図が載っているかということが分かりやすいかなと思ひまし

て、私は帝国書院を推させていただきました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。ただいま倉橋委員からは帝国書院をとということでございますが、他の委員のご意見はいかがでしょう。

土肥委員。

○土肥委員 私も帝国書院が見やすいと思います。何しろ配色が見やすく、地図が立体的に見えるというのが帝国書院のよさだと思っています。

あと先ほど倉橋委員も言っていたように、左の上に大きなタイトルがあって、例えば、近畿地方を探したいとか、東アジアを探したいときに、一番探しやすいできているのが帝国書院の地図だと思うので、帝国書院を推薦させていただきます。

○教育長 ありがとうございます。早川委員、よろしくお願ひいたします。

○早川委員 先ほどの先生方2人と同じ理由で帝国書院を推薦させていただきます。はっきりした色合いがあるということは、視力の弱い方、いわゆるロービジョン外来とか最近は言われていますけれども、そういう子どもたちにとっても見やすいということ。それとも一つ、竹島とか尖閣諸島とかが、帝国書院は立体的にちゃんと書いてあるのです。東京書籍さんはちゃんと書いてくださってはいるのですけれども平面的なので、それも分かりやすいということ。でよろしいのではないかなと思ひしております。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。ただいま3名の委員の意見を頂きましたけれども、私の意見としても、帝国書院のほうがいいかなと思ひました。その理由としましては、地理の学習においては、もちろん教科書は大事ですけれども、教科書よりもむしろ地図帳がとても大事な図書で、見やすいというご意見を頂きましたが、それだけではなくて内容の充実度がとても大事じゃないかと思ひています。そういった視点で見比べたときに、巻末の統計データなどを拝見した中では、帝国書院さんのほうが、量的にもすごく充実しているなと思ひたところと。

それから、それぞれのいろいろな地方の記事の中で、例えば日本の中部地方の箇所を見たときに、中部地方では防災というテーマで、洪水の備えの記述とか、SDGsのアイコンがついていたりとか、それから日本の自然災害・防災の資料なども見ると、よりページ数を費やして紹介しているという点、いろいろと総合的に見た中で、帝国書院のほうがいいかなと私は思いました。皆さんと見ている箇所、ほぼ一緒でございまして、そういった視点で推薦をさせていただければと思いました。

委員の皆さん、何か補足的なご意見あれば頂きたいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、教科社会、種目地図について、採択いたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。ゼロです。続いて、帝国書院を採択することに賛成の方の挙手を求めます。4名です。

よって、帝国書院を採択することに決定いたします。

次に、教科社会、種目歴史的分野について審議いたします。発行者は、東京書籍、教育出版、帝国書院、山川出版、日本文教出版、自由社、育鵬社、学び舎、令和書籍、以上9社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 9社あって、どの教科書も学習指導要領にのっとって、章や節が構成されています。この9社の中で、私は東京書籍さんと日本文教出版社、この2つで迷いました。最終的には、私は日本文教出版を推薦させていただきます。

理由としては、日本文教出版さんは学習の流れを非常に大切にしているということが一番です。巻頭で具体例を基に、理解しやすいように説明されていると思いました。東京書籍さんも、同様な記載はありますけれども、日本文教出版さんのほうが分かりやすいかなと私は感じました。

また、単元の一つ最初の導入のところで、日本文

教出版さんは、前の時代と学習する時代のイメージが分かる資料を同時に掲載して見比べて、単元を貫く問いを立てて、解決の見通しを持つ構成になっていて、生徒が主体的な学習を進めやすいような工夫がされているのかなと思いました。

以上の点から、私は日本文教出版さんを推薦させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。ただいま日本文教出版のご意見を頂きましたが、他の委員からのご意見、いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は、東京書籍を推薦させていただきます。まず、「みんなでチャレンジ」というのが各章にあると思うのですが、そちらでどのような話し合いをするかが明確に示されていて、分かりやすいかなと感じました。

また、174ページ、175ページで、「日本固有の領土」が歴史の流れの中で、取り上げられているということを私は評価いたします。

次のページ、176、177ページでも「領土を巡る問題の背景」ということを丁寧に解説されている点もいいと思っております。ほかの教科書も日本の領土については、単元の終わりに知識を深める形式で採用されてはいるのですが、歴史の教科書の流れというものを意識した教科書は、東京書籍さんがいいのかなと思って、私は東京書籍を推させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。ただいま、委員からのご発言のように、領土問題を巡る問題の背景というところが歴史の流れの中で入っているのは、多分教科書が違う、基礎的なところだなと私も思いました。

それでは、早川委員のご意見を聞いてよろしいでしょうか。

○早川委員 私は、日文を今回は推薦したいと思います。先ほど土肥先生もおっしゃられた歴史の学習指

導要領の中で、歴史の体感をつかむということが文部省から挙げられているのですけれども、体感をつかむということの点で、最初の20ページから21ページ、地図と合わせた年表で流れをつかんだりとか、大変分かりやすく歴史に気持ちが向くようなやり方が、それはすばらしいなと思っています。東京書籍さんとも心の中で悩んでいます。

以上です。日文です。

○教育長 ありがとうございます。ただいまいろいろご意見を頂きまして、皆さん悩んでいらっしゃると思いますが、私も結論的に言うと、いろいろ見た中で、東京書籍がいいかなと思っています。

現在の教科書は、日本文教出版でございますけれども、私が比較して見た限りですが、東京書籍のほうが、歴史的な事象が起きた、その後に歴史にどんな影響があったかという点を歴史の推移が分かりやすいような記載がよくされているかなと感じたところです。

先ほど委員からもご指摘があったように、冒頭のところで、これは文教出版でもそうなのですから、歴史を捉える見方、考え方が詳しく記載されて、見開きごとに学習の課題ですとかいろいろな問いが設定されていて、学習効果を高める工夫、これはほとんど業者ほぼ一致しているかなと思いますが、「みんなでチャレンジ」というところは主体的、対話的な学びができるような構成になっているなと思ったところです。

もう一つ、学習指導要領の中に、日本の歴史を世界の歴史の中で理解するということが目標として定められていて、その点で見てみたときに、東京書籍のほうが、日本の年表と世界の年表とが対比させるような形で書かれていて、さらによく読んだ限りでは、世界史の記述も比較的充実して書かれているなと私は思いました。そういった点で、東京書籍のほうがよいかと感じたところでございます。

いろいろ意見がおありかと思いますが、4人の方の意見を改めて聞いた上で、皆さん、ご意見がございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでし

ようか。

早川委員。

○早川委員 今の学習指導要領の中で、世界の中の日本というものを位置づけるようにということが言われていたのですけれども、東京書籍さんは、世界史の中を踏まえてよく書いてくださっているなと思って、そこで私も悩んでいたのですが、領土問題についても、歴史の中で自然に書いてくださっているという点から、私、日文から東京書籍に変更します。

○教育長 ご意見ありがとうございます。ほかの方は、何かご意見がございますでしょうか。

私から皆様にご意見を頂ければと思う点がありまして。それは、今回発行されている教科用図書の中で、令和書籍さんが今回初めて検定を通ったということがありますので、できたら皆様からご意見を頂けるといいなと思っているのですが、いかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 令和書籍さんは、足立区の子どもたち、生徒が使うにはちょっと難しいかなというのが私の強い印象です。

○教育長 ありがとうございます。ほかの委員はいかが。

早川委員。

○早川委員 令和書籍さんは、読み物としては、私が大人としてとても興味が持てるものだったと思います。検定は通ってくださっているので、そこに関しては問題はないと思うのですが、カラーが少ないのと、字がとても多いのです。中学校の教科書としては、長いと思いました。

○教育長 ありがとうございます。倉橋委員、よろしくお願いします。

○倉橋委員 私も同意見でして、内容は興味深いのですけれども、文字数、ページ数がとても多くて、1ページ全部文字だったりとかというのが、興味のない子には難しい内容過ぎるかなと感じております。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。私が思っている

印象とやはり似ています。教科書、ちょっと厚いので、子どもたちが学びやすいかどうかという視点で見たときに、難しいかなと感じましたので、皆様にご意見を頂戴したところでございます。ほか、よろしいでしょうか。ご意見がなければ、採択に移りませんが。

それでは、教科社会、種目歴史的分野について採択いたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。3名です。続いて、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、帝国書院を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、山川出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、日本文教出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。1名です。続いて、自由社を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。次に、育鵬社を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、学び舎を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、令和書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

東京書籍3名、日本文教出版1名ですので、よって東京書籍を採択することに決定いたします。

次に、教科社会、種目公民的分野について審議いたします。発行者は、東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版、自由社、育鵬社、以上6社です。

質疑または意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

倉橋委員。

- 倉橋委員 私は東京書籍を推させていただきます。東京書籍さんは、章の最後に章末に「深めよう」というページがあるのですけれども、そこと章の最初の導入の活動がリンクしてしまっていて、勉強する前と後で自分の考えがどのように変化をしていったのかということが、考えられやすいのかなというところなんです。最初に勉強する前に考えたことと、後で考えたことが違って、変化するしないは別として、自分で考えるということが、学習内容がしっかり身につ

いていくということになるのではないかなと思って評価しました。

また、84ページにどの教科書にも日本の主な政党は書いてあるのですけれども、東京書籍さんの場合は、その党首の今、現の党首の方の写真が掲載されています。テレビだったりとかその他のSNSだったりとかで、その顔を見ているかもしれないと思うと、この人がここの党首なんだという理解が進むのかなと感じております。ただ、今後、党首が変わるので、その情報の有効性は薄れるのかなと思うのですけれども。ただ、子どもたちが興味を示すという意味では有効かなと思ひまして、東京書籍さんがいいと思います。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。ほかに。

土肥委員。

- 土肥委員 私は、日本文教出版さんを推薦します。何点か理由があるのですけれども。56ページ、57ページに「まちのバリアフリーを探そう」ということで、大阪を例にした記述があるのですけれども、これ2ページにわたって非常に細かく、様々なバリアフリーについての記載があります。ここを見ていたときに、57ページだけページの厚さが違うので、何でかなと思ったのですけれども。実は、ここに点字が入っているのです、教科書の中に。これは、日本文教出版さんだけなので、これは大きな特徴かなと思って、これはとてもいいなと思ひました。

あと、足立区の子どもたちが使うという点を踏まえて、120ページに足立区の「ビューティフル・ウインドウズ運動」の写真が2枚、大きく掲載されていて、ビュー坊も写っていて、こんなことが書かれています。全部は読めないのですけれども、「東京都足立区では、ニューヨークの取組をモデルにした区独自の運動を行っています。『美しいまちは安全なまち』を合い言葉に、区や警察、住民と協力して」云々ということが書かれていて、小学校の児童が登校するときの登校サポーターの町会の方の写真とか、地域清掃活動を小学校1年生ですか、これ。

やっているところに、町会の女性がお手伝いをして  
いるような写真が載っていて、この辺りで私は日本  
文教出版さんを推薦したいと思います。

○教育長 ありがとうございます。

早川委員。

○早川委員 私も日本文教出版を推薦したいと思います。  
足立区では、調べる学習というのを行ってはいる  
のですけれども、自分たちで調べて、発表するとい  
うことです。公民の教科書なののですけれども、2  
22ページから230ページにかけて、どういう題  
材を選んで、どういうふうにレポートを書くかとい  
う論文の書き方というのを、公民の授業に取り入れ  
ながら、自然と書けるようになっております。これ  
も足立区の子どもたちの学習意欲にも合っているの  
ではないかと思い、日文を選ばせていただきました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。意見は分か  
れているかと思いますが、私は現在の教科書が日本  
文教出版ですが、日本文教出版がいいかなと思  
いました。各編の冒頭に、「学習のはじめに」とい  
うことで、場面設定とか章の問いとかそういった  
ものが関連づけられていて、学習の見通しが立  
てやすいというところで、導入部分が大変学  
びやすい。これは、日本文教出版の特徴的な  
ところかなと思います。

あと、内容の中で、「チャレンジ公民」とい  
うところで、社会課題、そういったものを考  
察したり、「明日に向かって」というところ  
では、中学生が社会参画する手がかり、そ  
ういったものを得たりすることができている  
ので、新しい課題への探究とか、それから  
先進的な地域の取組、そういったものが学  
べるようになっていっているなというところ。

そして、先ほど早川委員からありましたけ  
れども、学習指導要領上でレポート作成を求  
められている点で、レポート作成が丁寧  
に解説されているのが、日本文教出版  
かなと思いました。

さらに、先ほどは「ビューティフル・ウ  
ィンドウズ運動」の紹介も出ているとい  
うことも加味すると、文教出版のほう  
がよいかなというのが私の印象でも

あります。

4社、それぞれご意見を頂きましたけ  
れども、何か補足、意見がありましたら  
お願いしたいのですが、いかが  
でしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 公民という特性を考えた  
とき、国民主権とか日本の政治につ  
いてとか、市場の働きとか国際  
社会とどう付き合っていくとか、  
そういうことを学ぶわけなの  
のですけれども。私は最終的に  
暗記してテストという、そう  
いうことだけではなくて、自  
分の考え方をある程度、しっ  
かり持つ必要があると思  
うのです。そのためには、最  
終的には自分の考えをまと  
めてレポートを書くことが  
できるようにしていか  
ないといけないというこ  
とが、すごい大切だと思  
うのです。

そのことを踏まえると、日本文教出版  
さんは222ページから、このレ  
ポートというのはこうやって  
書くのだという具体例をた  
くさん挙げながら、書き方  
についての説明が非常に  
詳しく書かれているのが、  
日本文教出版さんなので、  
日本文教出版がいいのか  
なと私は思います。

○教育長 ありがとうございます。今、  
委員からご指摘のような、もち  
ろん知識というものもベース  
としては、とても大事なところ  
ではありますけれども。今後、  
中学卒業した後の、社会に出  
てというところでは、こうい  
うレポートを作成したりとか  
プレゼンするとか、そういった  
ところは欠かせない。どの場  
面でも欠かせないところな  
ので、その辺の基礎ができる  
のはとても大事なところだ  
なということを採択の上では  
加味をさせていただければ  
と思います。ありがとうございます。

ほか、いかがでしょうか。よろ  
しいですか。

それでは、教科社会、種目公  
民的分野について、採択いた  
します。お1人1発行者に  
挙手をお願いいたします。最  
初に、東京書籍を採択する  
ことに賛成の方の挙手を求  
めます。1名です。続いて、  
教育出版を採択することに  
賛成の方の挙手を求めま  
す。0です。続いて、帝国書  
院を採択することに賛成  
の方

の挙手を求めます。0です。続いて、日本文教出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。3名です。続いて、自由社を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、育鵬社を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

東京書籍1名、日本文教出版3名ですので、よって日本文教出版を採択することに決定いたします。

次に、教科数学について審議いたします。発行者は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、数研出版、日本文教出版、以上7社になります。質疑または意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

早川委員。

○早川委員 私は、数学は東京書籍を推します。数学は、数学を通して論理的思考や問題解決能力を養うということが目的です。いわゆる何度も出ております足立スタンダードで言われている「めあて」というのを、この東京書籍さんの中では、キャラクターが指し示し、問題解決を身近に考えられるようにまとめた手立てを助けています。

また、結果を導くのにいろいろな考えがあるということも、生徒のキャラクターが異なった考えを検討する場面などもあり、そのこともいいところだと思っております。

また、問題数も多過ぎても少な過ぎても足立区の子どもたちにはふさわしくないと考えていますが、東京書籍さんは4,895題。いろいろなほかの教科書と比べて、ちょうどいい量ではないかと思えます。

また、新しい概念で、グラフの書き方で、箱ひげ図というのがあるのです。これは、これから高校で学んでいく情報などでも出てくることだと思うのですが、この説明が東京書籍さんとはとても分かりやすい説明、新しい概念なのですが分かりやすく説明してくださっているなどと思いました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。他の意見、いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私も東京書籍を推薦させていただきます。

教科書の特徴として、ほぼ全てのページにQRコードがついていて、授業だけではなくて、自宅学習に役立つのではないかと考えられます。

また、1、2年生では、「学びのベース」、3年生では「学びのマップ」というページがありまして、そこでは、3年間で学んだ内容を共通する考えでまとめており、定着を助けると思えました。

また、章の最初に身の回りにある問題を提起して、それを数学的に解決していこうというふうに、数学につなげて生活の中での考え方というのを実感できるのではないかと思い、東京書籍を推させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。2人の委員から東京書籍を推すという意見を頂きましたが、土肥委員、よろしくお願ひします。

○土肥委員 どの会社も、数学は本当に興味、関心をどうやって引き出して、主体的な学習を促していこうかというのを、各社とも工夫しているいい教科書だなと私は思いました。

中でも、東京書籍さんが一番そういう意味では分かりやすいというか、生徒にはいいかなと思えました。具体的なところを言うと、例えば生徒が苦手な文章題とかをICTを用いて一人一人が操作できる機能、2次元コードみたいなのが用意されているということは非常に有効なのではないかなと思えました。

また、先ほどから出ている箱ひげ図ですけれども、これは東京書籍さんが一番分かりやすく書かれているかなと私は思いました。

さらに数学なので、様々なデータが出てきます。データとか作図をするに当たっていろいろな例が出てくるのですけれども、東京書籍さんだと食料品を扱ったりとか、校庭にラインを引くとかという比較的身近なことを題材として一番使っているのが東京書籍さんだったと私は思うので、大きな差はないのですけれども、東京書籍さんを推薦させていただきます。

たいと思います。

○教育長 ありがとうございます。今、3人の意見を頂きまして、東京書籍を推すという意見でしたが、私も比較しながら読ませていただきまして、現在が教育出版の教科書を使っていて、同様に教育出版を使ったほうがいいのではないかと思います。

というのも、必ず新しい章に入る前に、既習事項を確認できるというページを設けていて、新しい単元に入る前にそこで確認ができるなというところが構成上いいなと思ったのと、そして最初の章に入った最初に「L e t ' s T r y」というページを設けていて、学習につなげられる課題を取り上げながら学びが始まるというところで、キャラクター遣いも東京書籍も大分いろいろ使っていらっしゃいましたけれども、教育出版も使っていて、いろいろ問いですとか、見方、考え方がキャラクターがやり取りするような形で工夫されているので、現在の教科書をそのまま維持してもいいかなと感じたところでございます。

最後に「学んだことを活用しよう」というところもあって、学習したことを、身の回りの問題に取り組むことができるような工夫もされているので、いい教科書かなと感じたところです。

私の意見は以上でございます。

4者、それぞれご意見を頂きましたけれども、補足的にご意見を頂ければと思いますが、いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、教科数学について採択をいたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。3名です。続いて、大日本図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、学校図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。1名です。続いて、啓林館を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、数研出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、日本文教出版を採択

することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

東京書籍が3名、教育出版が1名。よって、東京書籍を採択することに決定いたします。

次に、教科理科について審議いたします。発行者は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、以上5者です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 理科は、東京書籍さんを私は推薦させていただきます。理由は、実験の手順と結果が、開いたときに同じページにないわけです。実験の結果はある意味、答えになります。その答えが見開きページでぱっと答えが子どもたち、生徒の目に入らなくて、1ページめくったところに実験結果が書かれているということは、配慮されているので、すぐ結果が分かってしまうよりも、教える側、子どもたちにとってもそのほうがいいのかなと思った点が1つです。

それと、自分一人で自宅で勉強するというのを考えると、東京書籍さんは「これまでに学んだこと」という欄があるのですけれども、ここがとても生徒に助かるなという思いがありました。

あと教員のことを考えてしまったのですけれども。中学校の教員は、物化生地とって、中学校では物理的な内容と化学的な内容と生物的な内容と地学的な内容があります。試験で、東京都の採用試験で入ってくるとき、当然理科一般の試験を受けて、さらにその中で専門的な、私は物理、私は地学とかいう中に入ってきたときに、理科の先生は大きな枠でくくったとしても、中学校の理科の先生の中には、物理専門であった理科の先生もいるし、生物専門である理科の先生もいます。そういうことを考えると、東京書籍さんのほうが、例えば自分が物理でなくても、物理的な内容を教えやすいのかなど。要するに、言い方が適切ではないかもしれないですけども、比較的易しいというか、分かりやすいのが東京書籍さん。教員の側からも東書のほうがいいのではないかなと私は感じました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。東京書籍が教員の側から見ても教えやすいというご意見を頂きましたが、他の意見、いかがでしょうか。

早川委員。

○早川委員 私も東京書籍を推させていただきます。東京書籍は、先ほど土肥先生が言ったことが、ほとんど私が選んだ理由なのですけれども。東京書籍では、特に先ほどおっしゃった「これまでに学んだこと」という欄を設けてあるほかに、つまずきやすい内容については、例題とか演習を設定してあって、自分でも勉強がしやすいように。なかなか理科って教えにくい科目だと思うのです、保護者にとっても。だけれども、そういうのを自分で導きやすい、教えやすいようにしてあるような教科書じゃないかと思って、東京書籍を推させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。倉橋委員、ご意見をお願いします。

○倉橋委員 私は、学校図書を推薦させていただきます。各章の最初に大きな見開きの写真が使われているのですけれども。とてもきれいな写真で、子どもたちの興味を引きやすいのではないかなと感じました。そのページ自体にSDGsマークがついているので、その点も評価いたします。

また、さらにページの端に方法、結果、考察といった授業の流れが分かりやすく示されていて、子どもたちにも学習の見通しが立てやすいのではないかなと思い、学校図書を推薦させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。意見がそれぞれ出ておりますが、私の意見を申し上げますと、現在の教科書、東京書籍です。東京書籍のままでいいかなと思っているのが私の意見でもありますが、学習指導要領ですと理科の学習においては、科学的探究、これが重要視されています。その探究するということの流れがすごく分かりやすく説明されているので、東京書籍がいいのではないかなと思いました。

また、冒頭の見開きの中で、説明がありましたけ

れども、実験の中の課題に対しての仮説を立てながら調べ、実験を通じて考察したり、探究したりというプロセスがすごく分かりやすく、各章でもそれがずっと踏襲される形なので、理科としては学びやすい教科書かなと感じましたので、東京書籍を推薦させていただきます。

4者、それぞれご意見を頂きましたが、補足的に意見がありましたらお願いしたいのですが、いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、教科理科について、採択をいたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。3名です。続いて、大日本図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、学校図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。1名です。続いて、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、啓林館を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

東京書籍3名、学校図書1名です。よって東京書籍を採択することに決定いたします。

それでは、時間が1時間20分を過ぎましたので、ここで休憩を取らせていただきたいと思います。5分、休憩をさせていただきますので、2時25分、再開でよろしく願いいたします。

(休憩)

○教育長 それでは、音楽一般から再開をさせていただきます。

次に、教科音楽、種目一般について審議いたします。発行者は、教育出版、教育芸術社、以上2社です。質疑または意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は、教育芸術社を推薦します。著作権について、1年生の66、67ページ、2、3年生の下巻でも64、65ページで取り上げられています。今は自分で配信できる時代なので、著作権については、とても重要な情報だと思います。なので、3年間のうち、2回しっかりと学習できるというこ

とは大事なことだと思いました。

また、ポピュラー音楽のジャンルについては、58ページから63ページまで見開きで説明されていて、日本や海外のことがとても分かりやすく、子どもたちの興味を引く内容になっているのではないかと感じました。

また、音声コンテンツもとても充実していると思いましたので、そこも評価させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。著作権のことは、配信ができるので、権利侵害にならないようにという意味もあり、子どもたちに学んでもらいたい非常に大事なことになっていると思います。

他の委員の意見、いかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 私も教育芸術社を推薦させていただきます。やはり鑑賞教材数が断然多いということと、デジタルコンテンツにも優れています。

あと、2つの会社ともに国歌は掲載されているのですが、教育芸術社は最後のページの裏表紙とその隣のページに掲載されています。非常に目立つ場所です。もう1社は、2ページめくったところに掲載されています。教育芸術社は、歌詞の具体的な意味について、「千代に八千代に」はどういう意味かとか、「さざれ石」っていうのはこういうことだとか、「巖となりて」はどういうことかなど、具体的な説明も入っています。逆に、教育出版は、さざれ石の写真、鎌倉にあるのですけれども、この写真が掲載されているというような点を見まして、私は教育芸術社を推薦させていただきます。

○教育長 ありがとうございます。

早川委員。

○早川委員 私も教育芸術社を推薦させていただきます。教材数が圧倒的に多いのが、教育芸術社でございます。また、郷土の伝統音楽というのも教育芸術社がもちろん多いのですけれども。国際色豊かな足立区の子どもにとっても、外国の曲数が、教育出版

社が27、教育芸術社が80と圧倒的に多いのです。そういうことを考えても、教育芸術社がよろしいのではないかと思います。

また、ただ音楽を聴いたりとかするだけでなく、ワークシートなどが教育芸術社にはありまして、自分の考えを整理できたりする機会があるのは、いいなと思いました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。私も他の委員と同じで、教育芸術社がいいかなと思いました。冒頭で学習内容について学習指導要領の知識、技能、思考力、判断力、表現力といったものをうまく関連づけて整理されていて、作品で何を学ぶかということも分かりやすく表となっているところと。それから、「学びのコンパス」というところで、話し合いをしたり、自分の考えを広げたり深めたり、そういったことができ、主体的で対話的な深い学び、そういったものを促す工夫がされているかなというところで、使いやすい教科書ではないかと思いついて、私も教育芸術社を推薦したいと考えました。

4者の意見、出そろいましたけれども、何か補足的な意見がございましたら、お願いしたいと思います。いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、教科音楽、種目一般について採択いたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、教育芸術社を採択することに賛成の方の挙手を求めます。4名です。

よって、教育芸術社を採択することに決定いたしました。

続いて、教科音楽、種目器楽合奏について審議いたします。発行者は、教育出版、教育芸術社、以上2社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

早川委員。

○早川委員 私は、教育芸術社を推させていただきます。取り上げている楽器の曲数が、先ほどの音楽一般と違って、さほどそんなに差がないのですけれど

も、特に教育芸術社に関しては、和楽器について取り上げている数が、教育出版社が11、教育芸術社が21ととても多かったのが特徴でして、ぜひ和楽器のことも取り上げていただきたいと思いますので、よろしいかと思っております。

それから、音楽はデジタルコンテンツの数がどうしても比較の対象になってしまうのですが、これも教育芸術社が42と倍くらい多いので、子どもたちが自由に聴けるということでもよろしいかと思えます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。では、他の委員の意見いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私も教育芸術社を推薦させていただきます。足立区では、多くの学校で琴を実際に弾く授業を行っています。教育芸術社は、10ページを使って様々な奏法を学ぶことができしております。98ページには、琴用の楽譜も掲載されていて、「少年時代」や「夏祭り」といった新しいジャンルの曲を短い楽譜で掲載しているので、子どもたちが飽きずに学習できるのではないかなと思いました。

また、自分で琴でメロディーをつくるという取組も面白いなと思って評価させていただきました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。

土肥委員。

○土肥委員 2人の委員と同様な意見です。私も教育芸術社を推薦します。写真とか図も含めて情報量が教育芸術社のほうが断然多いという点においても、興味、関心が深い題材が扱われているのではないかと思って教育芸術社を推薦します。

○教育長 ありがとうございます。3者のご意見と共通いたしますが、私も教育芸術社がいいかなと思いました。デジタルコンテンツのお話がありましたけれども、充実しているなというところと、打楽器の紹介もすごく多くて、楽器の使い方が分かりやすく説明されているとか、いろいろな点でよさを感じ

ましたので、教育芸術社を推薦したいと考えております。

何か委員から補足意見はございますか。よろしいでしょうか。

それでは、教科音楽、種目器楽合奏について、採択いたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、教育芸術社を採択することに賛成の方の挙手を求めます。4名です。

よって、教育芸術社を採択することに決定いたします。

次に、教科美術について、審議いたします。発行者は、開隆堂、光村図書、日本文教出版、以上3社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。

土肥委員。

○土肥委員 3社ともにデジタルコンテンツは充実していると思えました。中でも私は光村図書を推薦します。2、3年生の中に日本の絵画というページがあるのですけれども、このページが数ページにわたって非常に素晴らしい作品が載っていると思います。

さらに、光村図書さんは苦手な生徒対策の別冊資料編というのがありまして、用具の使い方の説明とか、実際の中学生の声も記載されているため、美術の苦手なお子さんにとっては、とっても助かるのではないかなと。それで光村図書を推薦させていただきます。

○教育長 ありがとうございます。では、他の委員の意見、いかがでございましょうか。

早川委員。

○早川委員 もう全部、土肥委員がいいところは言ってくださったのですけれども、私も光村図書を推させていただきます。光村のこの中とじの数ページにわたる「日本の絵画を楽しむ五つのキーワード」と称して、日本の浮世絵とか、それから尾形光琳などを特集してくださっているのです。そういうこともすごくいいことだなと思って、光村図書を推させて

いただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。倉橋委員からもお願いいたします。

○倉橋委員 私は、開隆堂を推させていただきます。表紙がすごくすばらしいデザインだなと私は思っています。油絵っぽいとか、あと1年生でもタイルが凸凹していて、表紙を見ただけでわくわくするような魅力があるなというのが、一番の理由です。

その中でも1年生の教科書は、見開きのところで、必ず授業で勉強すると思うのですけれども。風神雷神図屏風が大きく取り上げられているのと、開いたところでは、伊藤若冲の樹花鳥獸図屏風、これは大きく見開かないと大きさが理解できないだろうなという作品をしっかりと大きく取り上げられています。また、特に伊藤若冲自体が近年注目されている作家なので、とてもこれは評価させていただきました。

また、デジタルコンテンツでは、生徒の視線で撮影した動画なども入っていて、これも同じような年代の子たちが撮った写真や作品を載せているところでとてもいいなと思っております。

また、2、3年生の教科書の92ページのところでは、江戸切り子の説明もされていて、東京工芸に親しみを持つということは、足立区の子どもたちにとっては重要なことだなと思っているので、私は開隆堂を推薦させていただきます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。今、3名の委員のご意見を頂いたところです。私の意見を言わせていただきますと、学習指導要領上に表現されています「表現鑑賞」、その幅広い活動を通したという目標がありますけれども。その表現鑑賞について、それぞれ教科書に書いてあるのですけれども、光村図書がその2つの学習活動を分かりやすく表記しているなという印象を持っていて、それぞれ学習の目標というのですか、目標も色彩、技能の目標とか、発想、鑑賞の目標、そういったものがそれぞれ作品の上に書いてある3点が分かりやすく表記されている

ところですか。ところどころにポイントとかキャラクターのコメントもついていて、着目すべき点とか問いがそういったところで明確に表示されていて、とてもいいかなというところと。あと資料編の別冊、基本的な用語の使い方がちゃんとまとまった資料になっているところがいいのではないかな思ったところとでございます。そういった点を総合的に見て、光村図書がいいかなと私は思いました。

先ほど開隆堂の表紙に関しては、このインパクトは私もすばらしいと思うのですが、どちらかにしなくてはいけませんので、そうすると光村図書かなと思えました。

何か補足、意見がございましたらお願いしたいと思います。いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、教科美術について採択をいたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、開隆堂を採択することに賛成の方の挙手を求めます。1名です。続いて、光村図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。3名です。続いて、日本文教出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

開隆堂1名、光村図書3名ですので、よって光村図書を採択することに決定いたします。

次に、教科保健体育について審議いたします。発行者は、東京書籍、大日本図書、大修館、G a k k e n、以上4社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は東京書籍とG a k k e nのどちらかで今、悩んでいるのですけれども。東京書籍は、章の最後に章末の資料が入っていて、より深く学習できるように工夫されているのかなと感じております。また、性の多様性についても丁寧に説明をされると感じました。ただ、G a k k e nの教科書の章のまとめがしっかりしていて、身近な問題を取り上げて、課題の発見が促されているのかなと思いますので、今この2社で悩んでいます。なので、この後の先生方の意見を聞いた上で、決定をしたいと思

ます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。悩んでいるというご意見を頂きました。では、ほかの委員のご意見を頂きたいのですが、土肥委員、よろしくお願ひします。

○土肥委員 デジタルコンテンツは、各社ともに優れていると思ひました。先ほどから何回も出てきますけれども、足立区では学習スタンダードとして目当てと振り返りを必ず実施しようという授業が推進されています。そういう授業づくりをしている中で、実はこの4社を比べたときに、G a k k e nだけが各単元の見出しの前に「ウォームアップ」という、この単元に関連する身近な話題を取り上げた導入発問が設けられています。この発問をすることで、生徒が学習の課題に気づいて何を学習するかということを中心に捉えられるように配慮されているのだなと思ひました。「ウォームアップ」をして「エクササイズ」、課題の解決をして学びを生かす、探究しようという流れになっていることがよく分かり、足立区の生徒のことを考えると、とても学習しやすいようにつくられているのではないかと思ひました。

さらに、「探究しようよ」というコーナーの発展学習の資料が非常に豊富にそろっているのですけれども、私がいいなと思つたのは、「脳死と臓器移植」のページに臓器提供カードの写真が掲載されているのです。今、本当はもっと広く知ってもらいたいようなところなのですけれども、なかなかこれに触れるところがない部分で、こういうところまで配慮されているのだなと思つて、G a k k e nがいいかなと私は思ひました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。今、G a k k e nを推薦するご意見を様々頂きましたが、早川委員、いかがでしょうか。

○早川委員 私、小学校の教科書採択のときもG a k k e nと東書で悩んだのですけれども、今回も悩み

ましたが、私はG a k k e nを推薦したいと思ひます。

G a k k e nさんというのは、医療的なものにとっても深く、詳しく書いてくださるといふことがありまして、小学生でもエイズのことが書いてありまして、今回も性病というくくりの中で、どの教科書も書いてくださってはいるのですけれども。足立区で、16歳までに受けてくださると無料になる子宮頸がんワクチンがあるのですけれども。子宮頸がんワクチンと同じウイルスで、男性の尖圭コンジローマというのも同じワクチンで、今回、それが認定になって、足立区でも補助が受けられということになったのですけれども。正直言って、余り知らない性病だとは思ひますけれども、そういう性病のよくないことは、知らないうちに人に移してしまう。それがどんどん広がっていつてしまうということだと思ひますけれども。予防できたりすることができるものなのです。そういうことに関して、中学生のときに詳しく書いてくださるといふのは、足立区の子どもにとってもぜひ必要な知識だと思ひます。ですから、私はG a k k e nを推薦したいと思ひます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。様々G a k k e nのいい点を委員からご確認いただきました。G a k k e nもすばらしいなと思つつつ、私は、現在が東京書籍の教科書を使つていますので東京書籍のままでいいかなと感じました。その前提といひますか、保健体育の教科といひながらも、その中で保健の授業って恐らく時数は相当限られてしまうかなと思つていまして。なので、見開きで学ぶべきところが、端的に表現されている教科書、東京書籍、G a k k e nはもちろんそうなのですけれども、表現されているという点では、余り大きな差はないのですが、ただ、東京書籍のほうがか巻末にスキルブックといふものを掲載して、その中では20ほどありますけれども、指圧法とか心肺蘇生法とか熱中症の応急処置とか、いろいろと大事なことが載つていて、ここが使えるのではないかなと思つて、その点から東

京書籍のほうがいいかなと感じたところがございます。

倉橋委員が、悩んでいらっしゃるというご意見だったのですが、今、いろいろ委員の発言がありましたけれども、どうでしょうか。

○倉橋委員 土肥先生、早川先生のご意見を伺って、確かに臓器移植カードとかってというのは、子どもたちにも関係してくる話だったりするので、それもすごく大事なことだなということと。あと、性感染症とその予防について、子どもたちにもしっかりと理解をしてもらうためには、保健の教科で学んでいてもらいたいと思いますので、G a k k e nのほうがそこをよりしっかり教えてもらえるのかなと思いました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。ほかにご意見ございませんか。よろしいですか。

それでは、教科保健体育について採択をいたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。1名です。続いて、大日本図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、大修館を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、G a k k e nを採択することに賛成の方の挙手を求めます。3名です。

東京書籍1名、G a k k e n 3名ですので、よってG a k k e nを採択することに決定いたします。

次に、教科技術家庭、種目技術分野について審議いたします。発行者は、東京書籍、教育図書、開隆堂、以上3社です。次、また意見がございましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

早川委員。

○早川委員 技術という教科は、ものづくりを通して、実践的な体験などを通して、社会を構築する資質や能力を育成するということが大切な授業だと思います。

足立の子どもにとって、ひょっとしたら、何か自分でこの技術を身につけたいとか、このものづくり

関わりたいといった、キャリア教育の出発点になるかもしれないという視点も、私は大切なのではないかと思います。

私の中では、東京書籍さんと開隆堂さんに絞られました。開隆堂さんは、全体的に大変詳しく、あとは大学の入試の科目でも正式に捉えられた情報という授業が、いわゆるプログラミングとかそういう授業のことなのですけれども。そういうことまで大変詳しく書いてありました。高校生になっても、使うのではないのかなと思うような内容でした。

東京書籍さんは、本当に技術のプログラムの情報のモラルが書いてあり、それも難しいと思いますけれども、高校につなげられる授業ではないかと思いました。

私としては、プログラミングの授業より、東京書籍さんのほうでお願いしたいかなと思います。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。技術が、今後、子どもたちの将来、キャリア教育につながる大事な教科というところで、より学びやすい点とか、その活用というところで、活用できるものかというご意見頂きましたが、ほかの委員のご意見はいかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は、教育図書を推薦させていただきまず。全体的に丁寧な説明がされているのではないかなと感じました。技術の先生は、令和7年度の応募状況が1.5倍という低倍率でして、どうしても教員が少なくなるということを考慮すると、より子どもたちが教科書を見て、理解できるような丁寧な説明が必要なかなと思っております。

情報セキュリティやモラルについては、東京書籍さんがすごく多く取り扱っていて、とてもいいと思うのですけれども。教育図書も少ないわけではないかなと思っております。なので、教育図書のほうがいいかなと。またさらに、「スキルアシスト」ってまた別冊で入っているのですけれども、これでまたよりよい情報を得ることができるのかなという点で

も評価をさせていただきました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。それでは、土肥委員からもお願いします。

○土肥委員 私は、東京書籍を推薦させていただきます。

「レッツスタート」で身の回りから学習内容の関心を高める工夫を東京書籍さんはしています。基本的なプログラミング体験ページが分かりやすいなと思いました。

あと、先ほどから出ている情報モラル教育のことなのですけれども、特にSNS問題が出てきているような足立区の生徒には非常に大切なページになってくると思うのですが、このページに割いている割合が、東京書籍さんは断然多いです。情報モラルについては、詳しく書かれています。

以上のような理由で、私は東京書籍さんを推薦させていただきます。

○教育長 ありがとうございます。3人のご意見を頂きましたが、現在の教科書も東京書籍ということでありまして、それでいろいろ比較して見させていただきましたが、東京書籍が学びやすいのかなと印象を持ちました。先ほど委員からもありましたが、目標とか「レッツスタート」とかそういった流れが、読ませていただくとすごく学びやすくなっているなというところと。それから「技術のとびら」というところで、基礎的な学習、そういったものが深められるような内容も掲載されていますし、あと先ほどやはりご指摘の情報モラルについても、とてもトラブルになりやすいところなので、その分、多くページを割いて解説されているという点も、東京書籍がいいかなと感じたところでございます。

4人の意見、それぞれございましたけれども、ほかの委員から何か補足がありましたら頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、教科技術家庭、種目技術分野について採択いたします。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。3名です。続いて、教育図

書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。1です。続いて、開隆堂を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

東京書籍3名、教育図書1名ですので、よって東京書籍を採択することに決定いたします。

次に、教科技術家庭、種目家庭分野について審議いたします。発行者は、東京書籍、教育図書、開隆堂、以上3社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 私は、東京書籍と開隆堂で悩んでいました。開隆堂さんのよさは、例えば料理のページだと写真も大きくて、基礎的な内容をしっかり押さえて分かりやすいなという印象を持ちました。東京書籍さんは、料理の数が開隆堂さんの倍ぐらいあるので、サンプルが。これは布製作にも同様に言えることなのですけれども。数が多いからいいのか、少ないからどうなのだという議論になってしまうのですけれども。今の学習指導要領の考え方からいくと、たくさんあるサンプル、料理とか布製作がたくさん見本がある中で、自分の意思でこれをつくりたい、これをつくってみたいというようなことを考えることに非常に意味があると思うのです。そうすると、生徒が主体的に考えて、自分のつくりたいものをつくるという発想で考えると、やはりサンプル数が多いほうがいいのかと、私は最終的にそういう結論に至って、たくさん資料があったほうがいいのかないかなということで、私は悩んだ末に東京書籍さんを推薦させていただきます。

○教育長 ありがとうございます。では、土肥委員の意見を踏まえながら、どうでしょうか。他の委員の意見は。

早川委員。

○早川委員 私も東京書籍さんと開隆堂さんで迷いました。開隆堂さんのいいところなのですけれども、東京書籍さんと教育図書と開隆堂さんの中で、メニューは少ないのですが、一番ページ数が多いのです。ということは、いかに開隆堂さんが丁寧につくって

くださっているかということなのです。でも、今の授業はどうも、お料理とかでも、1つのもの、「今日はカレーライスをつくります。では1班から何班まで同じようにしてください」ということではなくて、このグループはカレーがつくりたいけれども、このグループは鶏の唐揚げみたいな感じで、選ぶような形の授業みたいなのです。そうすると、それぞれのご家庭で、それこそこれを買ってくるのかそういうような形なので、メニューが豊富。先ほどの土肥先生じゃないですけども、子どもたちが選べる数が多いというのが足立区の子どもたちにとってはいいことだということで、今回は、私は東京書籍を推薦したいと思います。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。では、倉橋委員からもご発言をお願いします。

○倉橋委員 私も東京書籍さんと開隆堂さんですごく悩みました。開隆堂さんは、「調理方法Q&A」といって、アンサーも入っているのですけれども。例えば、お肉を焼くのは何で先に表面を焼くのかとか、小麦粉をどうして入れなきゃいけないのかということをちゃんと説明をしてくれていたりとかするので。

あと、多様な家族関係について、ヤングケアラーとか里親制度などの問題も教科書に取り入れていることがとてもいいと思ったのです。

そうなのですけれども、東京書籍さんが献立が多いということに対しては、土肥先生と同じで選びやすいなと感じました。

また、つけ合わせの料理との手順例が豊富なのです。調理実習では1品しか作らなかつたりということが多く思うのですけれども、実際に家で料理をしようとなったときに、主菜だけではなくて副菜が必ず必要なのだよなと思ったときには、これをつくりながらこっちもつくりなければいけないのだという手順がものすごく大事で、それが東京書籍さんは、多く載っているなところがいいと思いました。

あと、サスティナブルクッキング、やはり現代の

社会問題にも取り組んでいるのかなと感じて、私は悩んだ結果、東京書籍さんかなと思っております。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。3人の方から、口々にだいたい悩んでいらっしゃるご発言がありました。倉橋委員と私も似ていまして、開隆堂の冒頭の里親とかヤングケアラーとか、いろいろな家族構成が結構しっかり書いてあるのがすごくよくて、その点だけでいうと、開隆堂がいいなと思っていたのですけれども。その後の調理のところとかいろいろ見ている中で、丁寧に書いてあるのがいいのか、多彩な料理を紹介しているのがいいのかという点で、気持ちですが、現在も東京書籍ですが、東京書籍のほうが今の子どもたちにはいいのかなと気がしました。私のように年齢がいつていると、もしかしたら開隆堂さんがいいのかなと、私はそう見えたのですが、子どもたちの視点で見るときにどっちかなと迷ったのが、また東京書籍さんが、先ほどの技術のときも申し上げましたけれども、学習の流れがとてもよくまとまっている点も踏まえて、東京書籍がいいかなと私も思ったところです。ということで、皆様、ご意見があるでしょうか。よろしいですか。発言なければ、採択に行かせていただきます。

では、教科技術家庭、種目家庭分野について、採択します。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。4名です。続いて、教育図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、開隆堂を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

よって、東京書籍を採択することに決定いたします。

次に、教科外国語、種目英語について審議いたします。発行者は、東京書籍、開隆堂、三省堂、教育出版、光村図書、啓林館、以上6社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は、光村図書を推薦させていただきます。教科書の流れが中学校生活とリンクしていて、導入をしやすいのかなと感じております。足立区は、2期制なのですが、教科書では夏休みと冬休みで区切りをつけていて、夏休み前には、夏休み楽しみだなといった内容であったりとか、1年生だと、夏休みが終わった後の授業では、転校生が来ましたよみたいな、実際に中学生活を送っているのと同じように、教科書も流れているので、特に1年生は入りやすいのかなと思いました。

また、目次では、単元の目標がマークで示されているのですが、一目でどのような活動をすればいいのか分かるというのがとてもいいなと思っております。

また、デジタル教科書についても、動画が実写とアニメを選ぶことができ、あと再生速度を変えたりとか、字幕をつけられたりとか、子どもたちが自由に自分たちのペースで学習できるという点が、とても評価できるなと感じております。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。では、ほかの委員。

土肥委員。

○土肥委員 足立区の学力定着度調査や国の調査から、足立区の中学校の生徒は、書くことが課題であるということが明らかになっています。その観点で教科書を見ていくと、光村図書さんが一番いいかなと私は思いました。話したことや読み取ったことを基にして書くという活動が、光村図書さんは中1の初めから各パートに設定されています。これは、いいのではないかなと思いました。

あと、目次に單元ごとの重点項目、4つ観点があるのですが、重点項目が2つに絞ってあります。これは、若い先生にとっては非常に使いやすいと思うのです。ほかの社を調べると、ほかの社は評価、評定をするのは、1つの観点もしくは全部書いてあるというようなことが掲載されている中で、光村さんはいつも4つの観点の中から2つを選んでいく。4技能のバランスが取れた指導、評価をするに

当たって、非常に計画しやすいのではないかなと思いました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。光村図書を推薦する委員がいたようですが、早川委員、いかがでしょうか。

○早川委員 小学校でも英語が始まっていますが、小学校の英語と中学校の英語では当然違って、小学校での目標は英語を嫌いにならないことで、その感じで中学校につなげてもらうことだと思うのですが、中学校でも、単純に発音練習とか、単純にAだけを書くとか、そういうのが今の英語教育ではないということは、文科省でも言っております。先ほど土肥先生からも出たように、4技能、いわゆるリスニング、それからスピーキング、リーディング、ライティングですね。聞いて、話して、読んで、書く。これが英語の4技能で、とても大切なことなのですが、足立区の子どもたちでは、先ほど言ったようにテストでいろいろと聞いて話すということは、評価はちゃんと上がっていているのですが、読んで書くというのは、すごく苦手なようで、いろいろな各テストでも評価がなかなか出ないところなんです。そのふさわしいテキストとしては、先ほど土肥先生もおっしゃっていたように光村図書は中1から話したり、読んだりしたことを書くことに変えるということに力を置かせていただいています。もちろん、ほかの教科書もしていただいているのですが、中1の初めからついているのは光村さんだけです。ほかのテキストでは、1年の途中からそういうものがついたり、教育出版も1年の初めから話したり、読んだりすること、書くことに主体を置いているものをしてくださっているのですが、自分で書くのではなくて穴埋めなのですね。ですから、そういう点でも光村さんを私も推薦いたします。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。現在使っている教科書が東京書籍です。小学校が今、光村図書を使

っているという現状があって、私も今の足立区において英語での基礎的なところの課題も踏まえて、学びやすさをどのように捉えたらいいかというところで悩んだところではあるのですが。私も光村さんが分かりやすいかなと思いましたが、各見開きのページで、もちろん本文があって、そこで読みをするのですけれども、そのほかリード、スピーク、ライト、それぞれ分かりやすくアイコンがあって、それぞれのページで学べるように構成されているので、1年生の教科書を見ておりますが、そういう形でそれぞれ取り組むことが割と明確なので、分かりやすいかなと感じました。

先ほど言った小学校との連続性も踏まえて、これがいいんじゃないかなと思ひまして、光村図書を推薦したいと感じました。各委員からご意見を頂きましたが、何か補足の意見がありましたらお願いしたいのですが、よろしいですか。

それでは、教科外国語、種目英語について採択します。お1人1発行者に挙手をお願いいたします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、開隆堂を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、三省堂を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、光村図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。4名です。続いて、啓林館を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

よって、光村図書を採択することに決定いたします。

それでは、最後の教科になります。特別の教科道徳について審議いたします。発行者は、東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版、G a k k e n、あかつき教育図書、日本教科書、以上7社です。質疑または意見がありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

早川委員。

○早川委員 私としては、G a k k e nの教科書を推

薦させていただきます。道徳というのは、道徳的な判断力とか、信条とかそういうものを身につけてほしいということを重要視していますけれども、私の中で一番重要視しているのは、いじめの防止についてです。いじめの防止についての教材数を扱ってくださっているのは、実を言うと光村さんが一番多いのです。ただ、ほかの点で、中学校2年生の教科書で、足立区の五色桜のことを扱ってくださったり、足立区にとって身近なことも扱ってくださっているというのが、いじめの教材数としては2番目なのですけれども、バランスが取れたということで、G a k k e nを推薦させていただきたいと思っております。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。足立区の五色桜の文章が載っているという点、ご意見がございました。ほかの委員のご意見、いかがでございましょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私は、G a k k e nと東京書籍でどちらがいいかなと思ったのですけれども。東京書籍さんの「つぶやき」っていう、メモっぽく一言書けるスペースがあるのですが、読んですぐにメモを取って、自分の思いだったりとかいうのを書けるのはすごくいいなと思っていて。それをすることによって自分の記憶に残りやすいのかなと。自分の考えというものを記憶にして、みんなで話し合ったりとかということがしやすいのかなと考えました。

ただ、G a k k e nで目次についているマークが一目でどのような内容なのかが分かるというのは、すごくいいことだなと。マークの意味も同じページに記載されているので、すぐに分かる。どういったことを言いたいのかすぐに分かるということがいいと思ったことと、「考えを深める4つのステップ」というのを一番最初に示してしまして、それを踏まえた上で、要所要所に「深めよう」というコーナーを設けて、主体的に学習ができるようになっているのかなと感じました。

先ほど早川先生が言ったように、五色桜の話は、私も初めて読んで知ったのですけれども、足立区のお話でもありますから、やはり足立区の子どもたちには知ってもらいたいなと感じました。

なので、G a k k e nを推薦したいと思います。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。では、土肥委員からもお願いします。

○土肥委員 私もG a k k e nを推薦します。まず、G a k k e nさんは目次が非常に分かりやすいのです。最初の2ページに目次プラス、どこのジャンルで入るかというのが、次の2ページでまた掲載されていて、タイトルの下にマークも入っていますし、教える側にとっても非常に分かりやすく構成されていると思います。

あと、先ほどから出ているお話ですけれども、G a k k e nには、2つの足立ゆかりの教材が入っています。1つは、2年生の五色桜、郷土の伝統と文化の尊重について考えるというところで、桜がアメリカに渡って、ポトマックガーデンのところの桜をまた戻して、今、都市農業公園から土手のところですか。桜が戻ったという苦労話が記載されています。

もう1点は、そこまで具体的ではないのですが、3年生の「どうして」という相互理解、寛容という価値項目のところには、実は俳句の話なのですけれども、この話はよく読むとすぐ分かるのですが、炎天寺の一茶祭りのことを題材として書かれています。都会の子どもで郷土愛がなかなか育みにくいところに、炎天寺のこととか五色桜のことを、足立区にゆかりがある2つの大きな点が書かれているということで、私はかなり心を動かされました。

さらに、見やすいつくりになっているという点を考えて、G a k k e nを推薦させていただきます。

○教育長 ありがとうございます。五色桜だけでなく炎天寺の話もあるということで、G a k k e nを推す委員のご発言を頂いていまして、私も五色桜は区民としての郷土愛を育む意味ではとても大事で、生徒全員に読んでもらいたいなということを感じま

した。

なので、学びやすさというのですか、それぞれ「考えよう」というところと、「深めよう」というところで、その題材から何を学び取るかという、自分で考えるということをしっかりとできるような流れもありますし、今、言った足立区に関連する題材もあるというところで、G a k k e nがいいかなと感じました。

そのG a k k e nに関してで、各委員にご意見を頂ければと思うのですけれども。G a k k e nの五色桜2年生だったのですけれども、3年生の教科書の冒頭に芸能人の方の文章が出ています。お2人、ROLANDさんという方と、渡辺直美さんの文章なのですけれども。自分が道徳を学んでいた頃に、芸能人の方が出てくるって余りないことなので、こういう芸能人を取り上げている、部分でも取り上げるということに関して、どんなふうにお感じになるかだけ委員の皆様には頂ければと思うのですが、いかがでしょうか。

倉橋委員。

○倉橋委員 私もこの3年生の一番最初のページからあるのってどうなのかなと思ったのですけれども。東京書籍さんも3年生の一番最初がヒカキンさんなのです。有名人だからどうなのだろうと思ったのですけれども。ただ、その内容を考えると、SNSだったりとか、スマホとの付き合い方だったりとか、そういうふうな内容だったので、あと自分らしくというような内容だったりとかなので、この人たちをピックアップして、この人たちがどうということではないというか。人というよりは、内容に焦点を当てているのかなと思っております。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。ほかの委員も、もしご発言があればですが。

土肥委員。

○土肥委員 ROLANDさんと渡辺直美さんが、2人が最初の2ページでスマホのことで、SNSのことで書いてあるのですけれども、私は、逆にこうい

う人たちが、SNSのことについて自分の思いを書いてあるということに、生徒の関心は非常に高まって、「あ、こういう人たちってこんなことを考えているのだ」という意味で、逆にインパクトがあって私はいいのではないかなと思っています。

ROLANDさんの文章の中に、こんな一節があるのです。「現代テクノロジーから解放され、一人のんびりホテルで過ごす時間は、とても贅沢だった」。SNSをたくさん使うような人が、こういうことを感じた旅だったとか、渡辺直美さんは、自分らしさを大切にして、SNSと付き合っていたら新しい世界が広がっていくかもしれませんということで、インスタグラム、Xとかそういうことをたくさんやっている人たちが、SNSを離れるとこういうよさもある、正しく使っていけばいいみたいな内容のことが書かれているので、逆にインパクト的に私はいいのではないかなと思いました。

○教育長 ありがとうございます。

早川委員。

○早川委員 昔だったらこういう方たちは出ていなかったかもしれないのですけれども、このSNSというのは、私たちが思う以上に本当に子どもたちも、これからは社会で、本当に私たちが思う以上の速さで入ってくる。もちろん、それは避けて通ることのできるのですけれども、子どもたちの世代は、避けて通れるどころか、それをどんどん活用していく世代になっていると思います。その中で、今のところは、ヒカキンさんとかROLANDさんかもしれないけれども、確かにフォロワー数というのは、とても多いのです。渡辺直美さんも一人でニューヨークに行って、コンテストに出て、それで今では、ニューヨークで歩いていると、「ヘイ、ナオミ」って言って声をかけられるくらい成功しているという人なのです。余り日本では見られないけれども、YouTubeとかその世界ではすごく有名だと。そういう人たちの生き方も私たちは受容しなければいけないですし、逆に言うと、さっき土肥先生がおっしゃいましたけれども、子どもたちも身近に感じる。

ROLANDさんもホストですけれども、ホストとしては書いていないのです。今はホストを辞めていらっしゃるのかな、分からないですけれども。会社経営という形で、うたわられていますので。

そういうふうに道をちゃんと積んでいるのだということも含めて、今の世の中にはいいかなと思っています。

○教育長 ありがとうございます。各委員の意見と私も基本的に一緒です。最初はどうかになって一瞬思ったのですけれども、やはり最先端を行っている2人が、このテーマがウェルビーイングということで、いろいろな面で幸福な状態というところに、このSNSの在り方に一石を投じるみたいな内容なので、とてもインパクトのある、また発信力のある方の発言というのはとても影響が大きいのでむしろいいかなと思っていたので、皆様と同意見だということでもとてもよかったですと思います。

ほかに意見がなければ、採択させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、特別の教科道徳について採択いたします。お1人1発行者に挙手をお願いします。最初に、東京書籍を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、教育出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、光村図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、日本文教出版を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、Gakkenを採択することに賛成の方の挙手を求めます。4名です。続いて、あかつき教育図書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。続いて、日本教科書を採択することに賛成の方の挙手を求めます。0です。

よって、Gakkenを採択することに決定いたします。

ここで、もう一つお諮りしたいことがございます。教科書採択における道徳の教科書の取扱いについて、お諮りいたします。

採択教科書を変更した場合、今回は、これまでが

教育出版でした。採択教科書を変更した場合、第1学年については、採択変更後の発行者の新版の教科書を使用します。第2学年、第3学年については、学習内容の連続性に配慮して、採択変更前の発行者の新版教科書を使用することが原則となっています。原則でいくと、第1学年は、新しい採択教科書の発行者。2年生、3年生は採択前の発行者ということで、1年と2年3年で分かれるというのが原則です。ただし、道徳については、採択権者の判断により、特に必要性を認める場合には、第2学年、第3学年について、採択変更後の発行者の新版教科書を使用することが可能となります。1学年から3学年、同一の発行者の教科書にするのは可能となっています。このため、委員の皆様はこの取扱いについてご意見を頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。

土肥委員。

○土肥委員 ぜひ、1年から3年までG a k k e n にしてもらいたいです。というのは、先ほどG a k k e n にしたい理由を言った中の、郷土愛とか炎天寺の話とか五色桜の話というのは、実は五色桜の話は中学校2年生の教科書。炎天寺の俳句の話は、中学校3年生の教科書に載っています。ということは、今までの教科書を使うと、新しい中学2年生、3年生はその話に触れないで終わってしまうことになってしまうので、道徳は別に新しい教科書を採択したら、そこの会社のものを中学校全部替えていいルールがあるはずですから、ぜひ新しい採択の教科書にしていだければと思います。

○教育長 ありがとうございます。ほかの委員のご意見を伺いたいのですが。

早川委員。

○早川委員 私も同様です。例えば数学とか英語とかと違って、教科書が変わると、これを習っていないなどの差が出にくい科目ですから、ぜひ中1、中2、中3は同じ発行者にしていだけたいと思います。

以上です。

○教育長 倉橋委員。

○倉橋委員 私もお二方と同じ意見です。せっかく足

立区のこと書いてある教科書ですので、新しい2年生、3年生の子たちにもこの教科書で学習をしていただきたいと思います。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。私も3人の委員と同意見でございます。

では、お諮りいたします。採択変更後の発行者の新版教科書について、第2学年と第3学年も使用することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○教育長 挙手全員であります。

よって、道徳の採択変更後の発行者の新版教科書を、第2学年と第3学年も使用することといたします。

以上で、第74号議案「令和7年度足立区立中学校使用教科用図書の採択について」の審議を終了いたします。

私から一言述べさせていただきますが、展示会でご意見を頂いた大勢の区民の皆様をはじめ、この間ご尽力いただきました審議委員、調査委員、各学校の先生方、そして事務局、教育委員の皆様には心から御礼を申し上げます。ありがとうございます。

本日の採択に至るまで、私だけでなく皆さん何度も教科書を読み直したものと思いますが、そのおかげで、常に厳正中立な立場で審査できたと考えております。これも皆様のご協力のおかげと感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、次に日程第3、第75議案を議題といたします。

教育政策担当係長。

○教育政策担当係長 日程第3、第75議案「令和7年度足立区立小学校特別支援学級使用教科用図書及び足立区立中学校特別支援学級使用教科用図書の採択について」以上。

○教育長 第75号議案について岩松教育指導部長から説明をお願いします。

教育指導部長。

○教育指導部長 恐れ入ります。お手元の20ページ

をお開き願います。第75号議案でございます。件名につきましては、記載のとおりでございます。

学校教育法附則第9条に、「特別支援学校及び特別支援学級においては、文部科学大臣の検定を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書以外の教科書を使用することができる」という規定がございます。

これに基づき、資料17ページから19ページにございます「令和7年度足立区立小・中学校特別支援学級使用教科用図書選定一覧」のとおり、足立区立小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒の発達状況にあった図書を選定いたしました。

20ページにお戻りください。項番3でございます。図書選定の状況でございますが、「足立区立小学校使用教科用図書採択要綱」及び「足立区立中学校使用教科用図書採択要綱」に基づき、「学校教育法附則第9条図書委員会」を設置し、各特別支援学級設置校が選定した図書を審査いたしました。

その結果として添付させていただいております「令和7年度足立区立小・中学校特別支援学級使用教科用図書選定一覧」につきまして採択いただきたく、ご審議をお願いいたします。

以上でございます。

○教育長 ただいま説明がありましたので、これより本案の審議に入ります。

第75号議案について、ご意見、ご質問がありましたら委員のご発言をお願いいたします。

ご質疑はございますでしょうか。

ないようですので、これより、第75号議案「令和7年度足立区立小学校特別支援学級使用教科用図書及び足立区立中学校特別支援学級使用教科用図書の採択について」を採決いたします。

本案は、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○教育長 挙手全員であります。よって、本案は原案のとおり議決することといたします。

そのほか何かご質疑、ご意見がございますでしょ

うか。よろしいですか。

ないようですので、以上をもちまして、本年第8回足立区教育委員会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後3時37分開会

令和6年第8回  
足立区教育委員会定例会

日時 令和6年8月20日 火曜日 午後1時00分開議  
会場 こども支援センターげんき 研修室3

1 議事日程		頁
日程第1	第73号議案 令和7年度足立区立小学校使用教科用図書の採択について…	2
日程第2	第74号議案 令和7年度足立区立中学校使用教科用図書の採択について…	5
日程第3	第75号議案 令和7年度足立区立小学校特別支援学級使用教科用図書及び 足立区立中学校特別支援学級使用教科用図書の採択について	16

### 第 7 3 号議案

令和 7 年度足立区立小学校使用教科用図書の採択について  
上記の議案を提出する。

令和 6 年 8 月 2 0 日

提出者 足立区教育委員会教育長 中村 明慶

令和 7 年度足立区立小学校使用教科用図書の採択について  
義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和 3 8 年法律第 1 8 2 号）第 1 3 条及び同施行令第 1 4 条の規定に基づき、令和 7 年度足立区立小学校使用教科用図書を次頁に記載のとおり採択する。

（提案理由）

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令に基づき、令和 7 年度から使用する小学校使用教科用図書を採択する必要があるため、この案を提出いたします。

足立区立小学校 令和6年度現在 使用教科書一覧

教科	種目	図書名	発行者
国語	国語	国語	光村図書出版株式会社
	書写	書写	光村図書出版株式会社
社会	社会	小学社会	日本文教出版株式会社
	地図	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	株式会社帝国書院
算数	算数	新編 新しい算数	東京書籍株式会社
理科	理科	新編 新しい理科	東京書籍株式会社
生活	生活	せいかつ	教育出版株式会社
音楽	音楽	小学生の音楽	株式会社教育芸術社
図画工作	図画工作	図画工作	日本文教出版株式会社
家庭	家庭	新編 新しい家庭	東京書籍株式会社
体育	保健	新編 新しい保健	東京書籍株式会社
外国語	英語	Here We Go!	光村図書出版株式会社
特別の教科 道徳	道徳	新編 新しい道徳	東京書籍株式会社

# 第 7 3 号議案説明資料

令和 6 年 8 月 2 0 日

件 名	令和 7 年度足立区立小学校使用教科用図書の採択について
所管部課名	教育指導部教育指導課
内 容	<p><b>1 提案理由</b> 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び同施行令に基づき、令和 7 年度から使用する小学校使用教科用図書を令和 6 年 8 月 3 1 日までに採択する必要があるため。</p> <p><b>2 採択内容</b> (1) 採択教科 全教科・全種目 (2) 採択する教科書 小学校使用教科用図書については、来年度が令和 5 年度に採択した教科書を使用する 2 年目にあたるため、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第 1 5 条及び足立区立小学校使用教科用図書採択要綱第 1 5 条の規定に基づき、教科用図書審議会、教科用図書調査委員会、教科用図書研究会は設置せず、引き続き同一の教科用図書を採択する。</p> <p><b>3 今後の方針</b> 採択結果を令和 6 年 8 月 3 0 日（金）までに東京都教育委員会へ報告する。</p>

#### 第 7 4 号議案

令和 7 年度足立区立中学校使用教科用図書の採択について  
上記の議案を提出する。

令和 6 年 8 月 2 0 日

提出者 足立区教育委員会教育長 中村 明慶

令和 7 年度足立区立中学校使用教科用図書の採択について  
義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和 3 8 年法律第 1 8 2 号）第 1 3 条及び同施行令第 1 4 条の規定に基づき、令和 7 年度足立区立中学校使用教科用図書を次頁から 9 頁までに記載の図書のうちから採択する。

（提案理由）

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令に基づき、令和 7 年度から使用する中学校使用教科用図書を採択する必要があるため、この案を提出いたします。

## 令和7年度中学校使用教科用図書 発行者一覧

教科	図書名	発行者
国語	新編 新しい国語 1年～3年	東京書籍株式会社
	現代の国語 1年～3年	株式会社三省堂
	伝え合う言葉 中学国語 1年～3年	教育出版株式会社
	国語 1年～3年	光村図書出版株式会社
書写	新編 新しい書写 一・二・三年	東京書籍株式会社
	現代の書写 一・二・三	株式会社三省堂
	中学書写	教育出版株式会社
	中学書写 一・二・三年	光村図書出版株式会社
社会 (地理)	新編 新しい社会 地理	東京書籍株式会社
	中学社会 地理 地域にまなぶ	教育出版株式会社
	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	株式会社帝国書院
	中学社会 地理的分野	日本文教出版株式会社
社会 (地図)	新編 新しい社会 地図	東京書籍株式会社
	中学校社会科地図	株式会社帝国書院
社会 (歴史)	新編 新しい社会 歴史	東京書籍株式会社
	中学社会 歴史 未来をひらく	教育出版株式会社
	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	株式会社帝国書院

社会 (歴史)	中学歴史 日本と世界 改訂版	株式会社山川出版社
	中学社会 歴史的分野	日本文教出版株式会社
	新しい歴史教科書	株式会社自由社
	新しい日本の歴史	株式会社育鵬社
	ともに学ぶ人間の歴史	株式会社学び舎
	国史教科書 第7版	令和書籍株式会社
社会 (公民)	新編 新しい社会 公民	東京書籍株式会社
	中学社会 公民 ともに生きる	教育出版株式会社
	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	株式会社帝国書院
	中学社会 公民的分野	日本文教出版株式会社
	新しい公民教科書	株式会社自由社
	新しいみんなの公民	株式会社育鵬社
数学	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～ 1年～3年	東京書籍株式会社
	数学の世界 1年～3年	大日本図書株式会社
	中学校 数学 1年～3年	学校図書株式会社
	中学数学 1年～3年	教育出版株式会社
	未来へひろがる数学 1年～3年	株式会社新興出版社 啓林館
	これからの 数学 1年～3年	数研出版株式会社
	中学数学 1年～3年	日本文教出版株式会社

理科	新編 新しい科学 1年～3年	東京書籍株式会社
	理科の世界 1年～3年	大日本図書株式会社
	中学校 科学 1年～3年	学校図書株式会社
	自然の探究 中学理科 1年～3年	教育出版株式会社
	未来へひろがるサイエンス 1年～3年	株式会社新興出版社 啓林館
音楽 (一般)	中学音楽 音楽のおくりもの 1年～3年	教育出版株式会社
	中学生の音楽 1年～3年	株式会社教育芸術社
音楽 (器楽 合奏)	中学器楽 音楽のおくりもの	教育出版株式会社
	中学生の器楽	株式会社教育芸術社
美術	美術 1年～3年	開隆堂出版株式会社
	美術 1年～3年、 美術 1年資料	光村図書出版株式会社
	美術 美術との出会い・学びの実感と深まり・ 学びの探求と未来 1年～3年	日本文教出版株式会社
保健体育	新編 新しい保健体育	東京書籍株式会社
	中学校保健体育	大日本図書株式会社
	最新 中学校保健体育	株式会社大修館書店
	新・中学保健体育	株式会社G a k k e n
技術・ 家庭 (技術)	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	東京書籍株式会社
	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する、 新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト	教育図書株式会社
	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	開隆堂出版株式会社
技術・家庭 (家庭)	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	東京書籍株式会社

技術・ 家庭 (家庭)	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	教育図書株式会社
	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	開隆堂出版株式会社
外国語 (英語)	NEW HORIZON English Course 1年～3年	東京書籍株式会社
	Sunshine English Course 1年～3年	開隆堂出版株式会社
	NEW CROWN English Series 1年～3年	株式会社三省堂
	ONE WORLD English Course 1年～3年	教育出版株式会社
	Here We Go! ENGLISH COURSE 1年～3年	光村図書出版株式会社
	BLUE SKY English Course 1年～3年	株式会社新興出版社 啓林館
特別の 教科 道徳	新編 新しい道徳 1年～3年	東京書籍株式会社
	中学道徳 とびだそう未来へ 1年～3年	教育出版株式会社
	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき 1年～3年	光村図書出版株式会社
	中学道徳 あすを生きる 1年～3年、 中学道徳 あすを生きる 道徳ノート 1年～3年	日本文教出版株式会社
	新版 中学生の道徳 明日への扉 1年～3年	株式会社G a k k e n
	中学生の道徳 1年～3年	あかつき教育図書 株式会社
	道徳 中学校 生き方から学ぶ・ 生き方を見つめる・生き方を創造する 1年～3年	日本教科書株式会社

# 第 7 4 号議案説明資料

令和 6 年 8 月 2 0 日

件 名	令和 7 年度足立区立中学校使用教科用図書の採択について
所管部課名	教育指導部教育指導課
内 容	<p><b>1 提案理由</b> 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び同施行令に基づき、令和 7 年度から使用する中学校使用教科用図書を令和 6 年 8 月 3 1 日までに採択する必要があるため。</p> <p><b>2 採択内容</b> (1) 採択教科（10 教科 16 種目） 国語、国語（書写）、社会（地理的分野）、社会（地図）、社会（歴史的分野）、社会（公民的分野）、数学、理科、音楽（一般）、音楽（器楽合奏）、美術、保健体育、技術・家庭（技術的分野）、技術・家庭（家庭的分野）、外国語（英語）、道徳 ※ 外国語（英語）に関しては、デジタル教科書についても調査し、採択の考慮事項とする。 (2) 採択する教科書 「中学校用教科書目録（令和 7 年度使用）」（P 1 2～1 5 参照）に登録されている教科書のうちから採択する。</p> <p><b>3 各委員会の開催状況</b> 足立区立中学校使用教科用図書採択要綱に基づき、教科用図書審議会、教科用図書調査委員会、教科用図書研究会を設置し、調査・研究を行った。 (1) 教科用図書研究会 5 月 9 日（木） 区立中学校長へ研究報告書の作成依頼 (2) 教科書展示 5 月 1 3 日（月）～5 月 2 9 日（水） 研究会用展示 6 月 5 日（水）～6 月 2 8 日（金） 特別展示、法定展示 (3) 教科用図書調査委員会 5 月 1 5 日（水） 第 1 回調査委員会 6 月 1 2 日（水） 第 2 回調査委員会 (4) 教科用図書審議会 7 月 3 日（水） 第 1 回審議会 7 月 1 1 日（木） 第 2 回審議会 7 月 1 7 日（水） 第 3 回審議会 7 月 2 4 日（水） 第 4 回審議会 7 月 2 9 日（月） 第 5 回審議会</p> <p><b>4 採択資料</b> 8 月 2 日（金） 審議会から教育委員会へ採択資料を提出</p>

**5 今後の方針**

採択結果を令和6年8月30日(金)までに東京都教育委員会へ報告する。

# 中学校用 教科書目録

(令和7年度使用)

令和6年4月  
文部科学省

## 目次

国語	1	美術	8
書写	1	保健体育	8
社会(地理的分野)	2	技術・家庭	9
社会(歴史的分野)	2	技術・家庭(技術分野)	9
社会(公民的分野)	3	技術・家庭(家庭分野)	9
地図	3	外国語	
数学	4	英語	10
理科	6	特別の教科 道徳	11
音楽	7	発行者一覧	13
音楽(一般)	7		
音楽(器楽合奏)	7		

## はしがき

- この教科書目録は、「教科書の発行に関する臨時措置法」第6条第1項の規定により、指定教科書発行者の届出に基づき文部科学省において作成したものです。
- 義務教育諸学校において使用する教科書は、「義務教育諸学校の教科用図書等の整備措置に関する法律」第13条第6項等の規定により、すべて教科書目録に掲載された教科書のうちから採択しなければなりません(学校教育法附則第9条の規定による教科用図書を除く。)
- 目録中、予定価欄に記載された金額は、書目の届出時における教科書の定価認可基準等を参考として設定された予定額であり、実際に使用される際の定価は、文部科学大臣が当該教科書の使用年度に対応した定価認可基準を定めた後、認可されます。このため、予定定価と実際に使用される際の定価が異なることがあります。
- 目録中、教科書の記号・番号欄にある「※」は、「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」第6条第1項に基づく教科用拡大図書の標準的な規格に基づき作成した教科用拡大図書(以下「拡大教科書」という。)が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。  
なお、拡大教科書のサイズ、分冊数、字体(フォント)、文字サイズなどの詳細は、文部科学省ホームページに掲載する予定です。
- 目録中、教科書の記号・番号欄にある「◆」は、学校教育法等の一部を改正する法律(平成30年法律第39号)による改正後の学校教育法(昭和22年法律第26号)第34条第2項に規定する教材(以下「学習者用デジタル教科書」という。)が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。
- この目録に掲載された中学校(義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。)用教科書の種目別の種類数・点数は、次の表のとおりです。

種目	種類数	点数	種目	種類数	点数
国語	4	12	美術	3	8
書写	4	4	保健体育	4	4
社会(地理的分野)	4	4	技術・家庭(技術分野)	3	4
社会(歴史的分野)	9	9	技術・家庭(家庭分野)	3	3
社会(公民的分野)	6	6	英語	6	18
地図	2	2	道徳	7	24
数学	7	21			
理科	5	15			
音楽(一般)	2	6	合計	71	142
音楽(器楽合奏)	2	2			(22省)

### 国際 国語

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・種別	採用学年	教科書の記号・番号	書名	刊行ページ数	予定定価(円)	採年	著者
2 京書	1	002-72 ※/◆	新編 新しい国語 1	B5 306	865	令6	相澤 秀夫 野矢 茂樹 ほか99名
	2	002-82 ※/◆	新編 新しい国語 2	B5 310	865	令6	
	3	002-92 ※/◆	新編 新しい国語 3	B5 322	894	令6	
15 三省堂	1	015-72 ※/◆	現代の国語 1	B5 368	865	令6	中村 正典 ほか41名
	2	015-82 ※/◆	現代の国語 2	B5 366	865	令6	
	3	015-92 ※/◆	現代の国語 3	B5 389	894	令6	
17 教出	1	017-72 ※/◆	伝え合う言葉 中学国語1	B5 357	865	令6	堀本 忠 内藤 博文 山本 隆幸 ほか76名
	2	017-82 ※/◆	伝え合う言葉 中学国語2	B5 373	865	令6	
	3	017-92 ※/◆	伝え合う言葉 中学国語3	B5 357	894	令6	
38 光村	1	038-72 ※/◆	国語1	B5 344	865	令6	伊藤 健郎 西木 まき ほか35名
	2	038-82 ※/◆	国語2	B5 344	865	令6	
	3	038-92 ※/◆	国語3	B5 340	894	令6	

### 国際 書写

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・種別	採用学年	教科書の記号・番号	書名	刊行ページ数	予定定価(円)	採年	著者
2 京書	1-3	002-72 ※/◆	新編 新しい書写 一・二・三年	B5 145	471	令6	押木 秀樹 青山 浩之 ほか16名
15 三省堂	1-3	015-72 ※/◆	現代の書写 一・二・三	B5 122	471	令6	中村 正典 ほか8名
17 教出	1-3	017-72 ※/◆	中学書写	AB 146	471	令5	長野 秀輝 ほか26名
38 光村	1-3	038-72 ※/◆	中学書写 一・二・三年	B5 168	471	令6	宮澤 正明 ほか20名

社会 社会(地理的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	書名	判型ページ数	予定定価(円)	決定定価(円)	著者
2	1-2	002-72※/◆	新編 新しい社会 地理	AB	836	◆	高津 弘 高橋 慎一朗 等 ほか118名
17	1-2	017-72※/◆	中学社会 地理 地域にまなぶ	AH	836	◆	竹内 裕一 ほか35名
46	1-2	046-72※/◆	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	AB	836	◆	加賀美 雅弘 ほか24名
116	1-2	116-72※/◆	中学社会 地理的分野	AB	836	◆	水内 良雄 ほか87名

社会 社会(歴史的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	書名	判型ページ数	予定定価(円)	決定定価(円)	著者
2	1-3	002-72※/◆	新編 新しい社会 歴史	AB	836	◆	高橋 慎一朗 高津 弘 等 ほか118名
17	1-3	017-72※/◆	中学社会 歴史 未来をひらく	AB	836	◆	久留島 典子 ほか38名
46	1-3	046-72※/◆	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	AB	836	◆	黒田 山男 ほか16名
81	1-3	081-72※/◆	中学歴史 日本と世界 改訂版	AB	836	◆	網嶋 敏 安井 英治 ほか21名
116	1-3	116-72※/◆	中学社会 歴史的分野	AB	836	◆	西川 高野 ほか81名
225	1-3	225-72※/◆	新しい歴史教科書	AB 変型	836	◆	藤岡 信勝 ほか11名
227	1-3	227-72※/◆	新しい日本の歴史	AB	836	◆	伊藤 隆 ほか33名
229	1-3	229-72※/◆	ともに学ぶ人間の歴史	A4	836	◆	安井 英夫 ほか22名
236	1-3	236-72※/◆	国史教科書 第7版	A5	836	◆	竹田 恒壽 岡本 隆夫

社会 社会(公民的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	書名	判型ページ数	予定定価(円)	決定定価(円)	著者
2	3	002-92※/◆	新編 新しい社会 公民	AB	836	◆	谷口 禎紀 高津 弘 高橋 慎一朗 成田 喜一郎
17	3	017-92※/◆	中学社会 公民 ともに生きる	AB	836	◆	江口 勇治 ほか35名
46	3	046-92※/◆	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	AB	836	◆	江口 勇治 ほか18名
116	3	116-92※/◆	中学社会 公民的分野	AB	836	◆	野崎 敏克 ほか76名
225	3	225-92※/◆	新しい公民教科書	AB 変型	836	◆	小山 希実 ほか11名
227	3	227-92※/◆	新しいみんなの公民	AB	836	◆	川上 和久 ほか33名

社会 地図

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	書名	判型ページ数	予定定価(円)	決定定価(円)	著者
2	1-3	002-72※/◆	新編 新しい社会 地図	A4	1,189	◆	石丸 哲史 ほか17名
46	1-3	046-72※/◆	中学校社会科地図	A4	1,189	◆	株式会社帝國書院 代政 登 佐藤 清 ほか13名

数学 数学

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	書名	判型ページ数	予定定価(円)	決定定価(円)	著者
2	1	002-72※/◆	新編 新しい数学 1 ~MATH CONNECT 数学のつながり~	B5	661	◆	清水 美穂 真角 秀行 ほか108名
2	2	002-82※/◆	新編 新しい数学 2 ~MATH CONNECT 数学のつながり~	B5	661	◆	260
2	3	002-92※/◆	新編 新しい数学 3 ~MATH CONNECT 数学のつながり~	B5	661	◆	292
4	1	702※/◆	数学の世界1	B5	661	◆	相馬 一彦 ほか25名
4	2	802※/◆	数学の世界2	B5	661	◆	250
4	3	902※/◆	数学の世界3	B5	661	◆	302
11	1	011-72※/◆	中学校 数学 1	B5	661	◆	池田 勉和 岡田 尚雄 野田 彰一郎 ほか114名
11	2	011-82※/◆	中学校 数学 2	B5	661	◆	270
11	3	011-92※/◆	中学校 数学 3	B5	661	◆	330
17	1	017-72※/◆	中学数学1	B5	661	◆	坂井 裕 小杉 元子 ほか45名
17	2	017-82※/◆	中学数学2	B5	661	◆	278
17	3	017-92※/◆	中学数学3	B5	661	◆	314
61	1	061-72※/◆	未来へひろがる数学 1	B5	661	◆	永田 潤一郎 石野 公博 青山 和樹 岡本 和夫 ほか177名
61	2	061-82※/◆	未来へひろがる数学 2	B5	661	◆	238
61	3	061-92※/◆	未来へひろがる数学 3	B5	661	◆	282

発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	書名	判型ページ数	予定定価(円)	決定定価(円)	著者
104	1	104-72※/◆	これからの 数学1	B5	661	◆	岡部 暁佑 ほか69名
104	2	104-82※/◆	これからの 数学2	B5	661	◆	270
104	3	104-92※/◆	これからの 数学3	B5	661	◆	328
116	1	116-72※/◆	中学数学1	B5	661	◆	326
116	2	116-82※/◆	中学数学2	B5	661	◆	266
116	3	116-92※/◆	中学数学3	B5	661	◆	304

理科 理科

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ数	予定価 (円)	検定 済年	著者
東書	1	理科 002-72 ※/◆	新編 新しい科学1	AB 262	803	令6	内原 寛 永原 裕子 ほか133名
	2	理科 002-82 ※/◆	新編 新しい科学2	AB 314	803	令6	
	3	理科 002-92 ※/◆	新編 新しい科学3	AB 326	803	令6	
大日本	1	理科 702 ※/◆	理科の世界 1	B5 294	803	令2	有馬 剛人 ほか69名
	2	理科 802 ※/◆	理科の世界 2	B5 318	803	令2	
	3	理科 902 ※/◆	理科の世界 3	B5 374	803	令2	
学園	1	理科 011-72 ※/◆	中学校 科学 1	AB 264	803	令6	金本 隆雄 久保田 祥彦 ほか36名
	2	理科 011-82 ※/◆	中学校 科学 2	AB 304	803	令6	
	3	理科 011-92 ※/◆	中学校 科学 3	AB 304	803	令6	
教出	1	理科 017-72 ※/◆	自然の探究 中学理科1	AB 変型 291	803	令6	池伏 きみ子 養老 孟司 ほか16名
	2	理科 017-82 ※/◆	自然の探究 中学理科2	AB 変型 315	803	令6	
	3	理科 017-92 ※/◆	自然の探究 中学理科3	AB 変型 347	803	令6	
磨林館	1	理科 061-72 ※/◆	未来へひろがるサイエンス1	AB 300	803	令6	大英 新一 鎌田 正希 ほか173名
	2	理科 061-82 ※/◆	未来へひろがるサイエンス2	AB 324	803	令6	
	3	理科 061-92 ※/◆	未来へひろがるサイエンス3	AB 356	803	令6	

音楽 音楽(一般)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ数	予定価 (円)	検定 済年	著者
教出	1	音楽 017-72 ※/◆	中学音楽 1 音楽のおくりもの	AB 変型 92	270	令6	新美 徳英 ほか26名
	2-3	音楽 017-83 ※/◆	中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの	AB 変型 92	268	令6	
	2-3	音楽 017-84 ※/◆	中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの	AB 変型 92	266	令6	
教芸	1	音楽 027-72 ※/◆	中学生の音楽 1	AB 変型 98	270	令6	小原 光一 ほか19名
	2-3	音楽 027-83 ※/◆	中学生の音楽 2・3上	AB 変型 98	271	令6	
	2-3	音楽 027-84 ※/◆	中学生の音楽 2・3下	AB 変型 98	263	令6	

音楽 音楽(器楽合奏)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ数	予定価 (円)	検定 済年	著者
教出	1-3	音楽 017-72 ※/◆	中学器楽 音楽のおくりもの	AB 変型 106	299	令6	新美 徳英 ほか11名
	1-3	音楽 027-72 ※/◆	中学生の器楽	AB 変型 106	299	令6	小原 光一 ほか19名

美術 美術

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ数	予定価 (円)	検定 済年	著者
開隆堂	1	美術 009-72 ※/◆	美術 1	A4 変型 72	354	令6	大坪 玉輔 小瀬 研二 ほか54名
	2-3	美術 009-82 ※/◆	美術 2・3	A4 変型 128	710	令6	
光村	1	美術 038-72 ※/◆	美術 1	A4 変型 68	239	令6	酒井 忠康 ほか33名
	1	美術 038-73 ※/◆	美術 1 資料	A4 34	115	令6	
	2-3	美術 038-82 ※/◆	美術 2・3	A4 変型 106	710	令6	
日文	1	美術 116-72 ※/◆	美術 1 美術との出会い	A4 変型 74	354	令6	村上 尚徳 大橋 功 佐藤 賢司 佐藤 雅彦 山田 基 山田 一文 齋藤 守彦 ほか39名
	2-3	美術 116-83 ※/◆	美術 2・3上 学びの実感と探り	A4 変型 64	355	令6	
	2-3	美術 116-84 ※/◆	美術 2・3下 学びの探求と未来	A4 変型 60	355	令6	

保健体育 保健体育

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ数	予定価 (円)	検定 済年	著者
東書	1-3	保健 002-72 ※/◆	新編 新しい保健体育	AB 198	454	令6	戸田 芳雄 ほか51名
	4	保健 702 ※/◆	中学校保健体育	B5 変型 196	454	令2	池田 篤行 大津 一興 ほか32名
大塚館	1-3	保健 050-72 ※/◆	最新 中学校保健体育	AB 206	454	令6	友崎 秀剛 ほか29名
学研	1-3	保健 224-72 ※/◆	新・中学保健体育	AB 206	454	令6	森 昭三 佐伯 年時雄 ほか32名

技術・家庭 技術・家庭(技術分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ数	予定価 (円)	検定 済年	著者
東書	1-3	技術 002-72 ※/◆	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology	AB 298	711	令6	村松 徳幸 森山 潤 志村 結美 上野 梨子 ほか78名
	6	技術 006-73 ※/◆	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する	A4 変型 262	613	令6	宇村 祐祐 石川 健 尾崎 誠
教出	1-3	技術 006-74 ※/◆	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト	A4 変型 42	98	令6	上田 達郎 長瀬 裕志 ほか54名
	9	技術 009-72 ※/◆	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	AB 314	711	令6	竹野 英敏 安島 茂樹 大谷 志 安藤 明伸 三浦 茂 ほか137名

技術・家庭 技術・家庭(家庭分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)  
※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ数	予定価 (円)	検定 済年	著者
東書	1-3	家庭 002-72 ※/◆	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	AB 298	711	令6	志村 結美 上野 梨子 村松 徳幸 森山 潤 ほか78名
	6	家庭 006-72 ※/◆	新 技術・家庭 家庭分野 探らしを創造する	A4 変型 296	711	令6	河村 英徳 ほか38名
開隆堂	1-3	家庭 009-72 ※/◆	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	AB 314	711	令6	鍋川 洋子 石井 茂枝 倉持 博典 ほか129名

外国語 英語

※教科書の記号・番号欄の「※」は教科書科の発行予定があることを示す(15Lが基準)  
※教科書の記号・番号欄の「◎」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(15Lが基準)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ	予定価 (円)	版元 頁数	著者
2 東宮	1	英語 002-72 ※/◆	NEW HORIZON English Course 1	A4 170	354	令6	阿野 千・ アレント井 光江 ほか120名
	2	英語 002-82 ※/◆	NEW HORIZON English Course 2	A4 158	354	令6	
	3	英語 002-92 ※/◆	NEW HORIZON English Course 3	A4 158	354	令6	
9 開隆堂	1	英語 009-72 ※/◆	Sunshine English Course 1	A4 182	354	令6	邦楽 祐司 ほか76名
	2	英語 009-82 ※/◆	Sunshine English Course 2	A4 166	354	令6	
	3	英語 009-92 ※/◆	Sunshine English Course 3	A4 166	354	令6	
15 三省堂	1	英語 015-72 ※/◆	NEW CROWN English Series 1	A4 188	354	令6	工藤 祥路 ほか38名
	2	英語 015-82 ※/◆	NEW CROWN English Series 2	A4 172	354	令6	
	3	英語 015-92 ※/◆	NEW CROWN English Series 3	A4 172	354	令6	
17 教出	1	英語 017-72 ※/◆	ONE WORLD English Course 1	AB 182	354	令6	本多 敏幸 金藤 浩 ほか42名
	2	英語 017-82 ※/◆	ONE WORLD English Course 2	AB 182	354	令6	
	3	英語 017-92 ※/◆	ONE WORLD English Course 3	AB 182	354	令6	
39 光村	1	英語 038-72 ※/◆	Here We Go! ENGLISH COURSE 1	AB 194	354	令6	太田 洋 ほか41名
	2	英語 038-82 ※/◆	Here We Go! ENGLISH COURSE 2	AB 194	354	令6	
	3	英語 038-92 ※/◆	Here We Go! ENGLISH COURSE 3	AB 194	354	令6	
61 翰林館	1	英語 061-72 ※/◆	BLUE SKY English Course 1	A4 166	354	令6	藤崎 哲生 ほか120名
	2	英語 061-82 ※/◆	BLUE SKY English Course 2	A4 170	354	令6	
	3	英語 061-92 ※/◆	BLUE SKY English Course 3	A4 164	354	令6	

特別の教科 道徳 道徳

※教科書の記号・番号欄の「※」は教科書科の発行予定があることを示す(15Lが基準)  
※教科書の記号・番号欄の「◎」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(15Lが基準)

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ	予定価 (円)	版元 頁数	著者
2 東宮	1	道徳 002-72 ※/◆	新編 新しい道徳1	AB 202	469	令6	谷田 瑞幸 和井内 良樹 ほか112名
	2	道徳 002-82 ※/◆	新編 新しい道徳2	AB 210	469	令6	
	3	道徳 002-92 ※/◆	新編 新しい道徳3	AB 210	469	令6	
17 教出	1	道徳 017-72 ※/◆	中学道徳1 とびだそう未来へ	B5 209	469	令6	林 泰成 南沼 良人 鈴木 健二 ほか26名
	2	道徳 017-82 ※/◆	中学道徳2 とびだそう未来へ	B5 201	469	令6	
	3	道徳 017-92 ※/◆	中学道徳3 とびだそう未来へ	B5 201	469	令6	
39 光村	1	道徳 038-72 ※/◆	中学道徳 1 きみがいちばん ひかるとき	B5 変型 191	469	令6	赤坂 真一 ほか38名
	2	道徳 038-82 ※/◆	中学道徳 2 きみがいちばん ひかるとき	B5 変型 199	469	令6	
	3	道徳 038-92 ※/◆	中学道徳 3 きみがいちばん ひかるとき	B5 変型 199	469	令6	
118 日文	1	道徳 116-73 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 1	B5 178	401	令6	藤野 実 藤生 隆生 谷津 良枝 ほか49名
		道徳 116-74 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 1 道徳ノート	B5 42	68	令6	
	2	道徳 116-83 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 2	B5 186	401	令6	
		道徳 116-84 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 2 道徳ノート	B5 42	68	令6	
	3	道徳 116-93 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 3	B5 194	401	令6	
		道徳 116-94 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 3 道徳ノート	B5 42	68	令6	
224 学研	1	道徳 224-72 ※/◆	新版 中学生の道徳 明日への扉 1	AB 190	469	令6	水田 繁雄 ほか34名
	2	道徳 224-82 ※/◆	新版 中学生の道徳 明日への扉 2	AB 194	469	令6	
	3	道徳 224-92 ※/◆	新版 中学生の道徳 明日への扉 3	AB 198	469	令6	

発行者の番号・略称	学年	教科書の記号・番号	書名	判型 ページ	予定価 (円)	版元 頁数	著者
232 あか図	1	道徳 232-73 ※/◆	中学生の道徳1	B5 194	469	令6	七橋 正典 塚本 弘志 堀井 寛子 ほか25名
	2	道徳 232-83 ※/◆	中学生の道徳2	B5 194	469	令6	
	3	道徳 232-93 ※/◆	中学生の道徳3	B5 194	469	令6	
233 日科	1	道徳 233-72 ※/◆	道徳 中学校1 生き方から学ぶ	AB 163	469	令6	松本 寛 白木 みどり ほか21名
	2	道徳 233-82 ※/◆	道徳 中学校2 生き方を見つめる	AB 167	469	令6	
	3	道徳 233-92 ※/◆	道徳 中学校3 生き方を創造する	AB 171	469	令6	

発行者一覧(注:(支)は支社・支店)

発行者の番号・略称	発行者	郵便番号	住所	電話番号	発行教科書の種別
2 東宮	東京書籍株式会社	114-8524	東京都北区堀船2の17の1	03(5390)7200(代)	小中高
4 大日本	大日本図書株式会社	112-0012	東京都文京区大塚3の11の6	03(5940)8670(代)	小中
6 教出	教育図書株式会社	101-0062	東京都千代田区神田小川町3の3の2	03(3233)9100(代)	中高
9 開隆堂	開隆堂出版株式会社	113-8608	東京都文京区向丘1の13の1	03(5684)6111(代)	小中高
11 学園	学園図書株式会社	101-0083	東京都千代田区神田淡路町2の23の1	03(6285)2916	小中
15 三省堂	株式会社三省堂	102-8371	東京都千代田区麹町5の7の2	03(3200)9411	小中高
17 教出	教育出版株式会社	135-0063	東京都江東区有明3の4の10 TFTビル西館	03(5579)6278(代)	小中高
27 教養	株式会社教育会館社	171-0051	東京都豊島区長崎1の12の14	03(3957)1175(代)	小中高
38 光村	光村図書出版株式会社	141-8675	東京都品川区上大崎2の19の9	03(3493)2111(代)	小中高
46 南園	株式会社南園書院	101-0051	東京都千代田区神田神保町3の29	03(3262)4705(代)	小中高
50 大塚館	株式会社大塚館書店	113-8541	東京都文京区湯島2の1の1	03(3868)2211(代)	小中高
61 翰林館	株式会社新興出版社翰林館	643-0052 113-0023	大阪府大阪市天王寺区大蓮4の3の25 (支)東京都文京区向丘2の3の10	06(6779)1531(代) 03(3814)2151(代)	小中高
81 山川	株式会社山川出版社	101-0047	東京都千代田区区内神田1の13の13	03(3293)8131(代)	中高
104 教研	教研出版株式会社	101-0052	東京都千代田区神田小川町2の3の3	03(5283)6001(代)	中高
116 日文	日本文芸出版株式会社	558-0041 165-0026	大阪府大阪市住吉区南住吉4の7の5 (支)東京都中野区新井1の2の16	06(8892)1281(代) 03(3389)4511(代)	小中高
224 学研	株式会社Gakken	141-8416	東京都品川区西五反田2の11の8	03(8431)1151(代)	小中
225 自由社	株式会社自由社	112-0005	東京都文京区水道2の6の3	03(5981)9170(代)	中
227 育麟社	株式会社育麟社	105-0022	東京都港区海岸1の2の20 サザビルディング19F	03(5843)8395	中
229 学び舎	株式会社学び舎	190-0022	東京都立川市錦町1の3の605	042(512)5960	中
232 あか図	あかつき教育図書株式会社	176-0021	東京都松尾区貝井4の1の11	03(3825)9188	中
233 日科	日本教科書株式会社	150-0011	東京都渋谷区東1の11の3	03(3518)6345	中
236 合書	令和書籍株式会社	108-0014	東京都港区芝5の13の18	03(6435)1358	中

## 第 7 5 号議案

令和 7 年度足立区立小学校特別支援学級使用教科用図書及び足立  
区立中学校特別支援学級使用教科用図書の採択について

上記の議案を提出する。

令和 6 年 8 月 2 0 日

提出者 足立区教育委員会教育長 中村 明慶

令和 7 年度足立区立小学校特別支援学級使用教科用図書及び足立  
区立中学校特別支援学級使用教科用図書の採択について

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和 3 8 年法律第 1 8 2 号）第 1 3 条及び学校教育法（昭和 2 2 年法律第 2 6 号）附則第 9 条の規定に基づき、次頁から 1 9 頁までに記載の図書について、令和 7 年度足立区立小学校特別支援学級及び足立区立中学校特別支援学級で使用する教科用図書として採択する。

（提案理由）

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 1 3 条及び学校教育法附則第 9 条の規定に基づき、令和 7 年度の足立区立小学校特別支援学級使用教科用図書及び足立区立中学校特別支援学級使用教科用図書を採択する必要があるので、この案を提出いたします。

令和7年度 足立区立小・中学校特別支援学級使用教科用図書選定一覧

(国語)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	小	こくご☆☆☆	東京書籍
2	中	国語☆☆☆☆	東京書籍
3	中	国語☆☆☆☆	東京書籍
4	中	改訂新版くらしに役立つ国語	東洋館出版社
5	中	ひとりだちするための国語	日本教育研究出版

(書写)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	極める！ペン字・筆文字練習帳	コスミック出版
2	中	わかりやすい毛筆の基本	日本習字普及協会
3	中	中学書写硬筆練習帳	教育出版

(社会)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	社会☆☆☆☆	東京書籍
2	中	社会☆☆☆☆	東京書籍
3	小	みぢかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園	福音館書店
4	小	東京パノラマたんけん	小峰書店
5	小	につぼんちず絵本	戸田デザイン研究室
6	小	いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳	成美堂出版
7	中	改訂新版くらしに役立つ社会	東洋館出版社
8	中	超ビジュアル！日本の歴史人物大事典	西東社

(算数・数学)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	小	さんすう☆☆☆	教育出版
2	中	数学☆☆☆☆	教育出版
3	中	数学☆☆☆☆	教育出版
4	中	改訂新版くらしに役立つ数学	東洋館出版社
5	中	ひとりだちするための算数・数学	日本教育研究出版

(理科)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	理科☆☆☆☆	東京書籍
2	中	理科☆☆☆☆	東京書籍
3	小	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	岩崎書店
4	小	改訂新版 体験を広げることものずかん4 はなとやさい・くだもの	ひかりのくに
5	小	ことものずかんMio12 きせつとしぜん	ひかりのくに
6	小	福音館の科学シリーズ 地球	福音館書店
7	中	自立生活ハンドブック4 からだ！！げんき！？	育成会
8	中	改訂新版くらしに役立つ理科	東洋館出版社
9	中	新しい教養のための理科 応用編1	誠文堂新光社

## (生活)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	小	選定本なし	

## (知的障害特別支援学校小学部の教科である生活※)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	小	選定本なし	

※小学校特別支援学級において知的障害及び知的障害を併せ有する児童を教育する場合は、知的障害特別支援学校小学部の教科である生活を選定することができる。この場合、小学校の社会・理科・生活・家庭の各教科の検定済教科書は選定できない。

## (音楽)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	音楽☆☆☆☆	東京書籍
2	中	音楽☆☆☆☆	東京書籍

## (図画工作)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	小	選定本なし	

## (技術・家庭)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	職業・家庭☆☆☆☆	東京書籍
2	中	職業・家庭☆☆☆☆	東京書籍
3	中	職業・家庭たのしい職業科 わたしの夢につながる	開隆堂出版
4	中	職業・家庭たのしい家庭科 わたしのくらしに生かす	開隆堂出版
5	中	改訂新版くらしに役立つ家庭	東洋館出版社
6	中	夢を育む技術、職業－未来に向かって	開隆堂出版
7	中	共に生きる家庭科－自立を目指して	開隆堂出版

## (保健・保健体育)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	子どもとマスターする58のからだの知識 イラスト版からだのしくみとケア	合同出版
2	中	改訂新版くらしに役立つ保健体育	東洋館出版社
3	中	ステップアップ中学体育2024	大修館書店
4	中	図解中学体育東京版	あかつき教育図書

## (道徳)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	4年生(採択教科書)	—
2	中	5年生(採択教科書)	—
3	中	6年生(採択教科書)	—

## (美術)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	選定本なし	

## (英語)

No.	小・中	一般図書名	発行者名
1	中	CDつき 絵で学ぶ小学生の英語レッスン ABCから英会話まで	成美堂出版
2	中	CDつき 楽しく歌える英語のうた	成美堂出版
3	中	CDつき 小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話	成美堂出版
4	中	学ぼう！英語 単語・発音・アルファベット	数研出版

# 第 7 5 号議案説明資料

令和 6 年 8 月 2 0 日

件 名	令和 7 年度足立区立小学校特別支援学級使用教科用図書及び足立区立中学校特別支援学級使用教科用図書の採択について
所 管 部 課 名	教育指導部教育指導課
内 容	<p><b>1 提案理由</b> 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 1 3 条及び学校教育法附則第 9 条の規定に基づき、特別支援学級においては、個々の児童・生徒にあった図書を、令和 6 年 8 月 3 1 日までに採択する必要があるため。</p> <p><b>2 採択する教科書</b> 特別支援学級に在籍する児童・生徒の発達状況にあった図書を、次の中から選定し教科書として採択する。 (1) 「特別支援学校用（小・中学部）教科書目録（令和 7 年度使用）」（P 2 1～2 6 参照）に記載の知的障害者用教科書 (2) その他絶版の恐れがない令和 7 年度に供給が見込まれる一般図書（P 2 7～2 8 参照）</p> <p><b>3 図書選定の状況</b> 足立区立小学校使用教科用図書採択要綱及び足立区立中学校使用教科用図書採択要綱に基づき、学校教育法附則第 9 条図書委員会（※）を設置し、選定図書の審査を行った。 6 月 1 0 日（月） 特別支援学級設置校へ図書選定依頼 7 月 1 8 日（木） 図書委員会開催 ※ 教育指導課長、こども支援センターげんき担当指導主事、特別支援学級設置小学校長 3 人、特別支援学級設置中学校長 2 人で構成される。</p> <p><b>4 審査結果</b> 7 月 3 1 日（水）「令和 7 年度 足立区立小・中学校特別支援学級使用教科用図書選定一覧」（P 1 7～1 9 参照）を教育長に提出</p> <p><b>5 今後の方針</b> 採択された教科用図書の名称・必要数等について、学務課から都に報告する（9 月予定）。</p>

は し が き

特別支援学校用  
(小・中学部)

教科書目録

(令和7年度使用)

- この教科書目録は、「教科書の発行に関する高時預置法」第6条第1項の規定により、指定教科書発行者の届出に基づき文部科学省において作成したものです。
- 特別支援学校の小学部及び中学部において使用する教科書は、「義務教育諸学校の教科用図書の新採置量に関する法律」第13条第6項等の規定により、この目録に登録された教科書のうちから採択しなければなりません。  
(学校教育法附則第9条の規定による教科用図書を除く。)
- なお、特別支援学校小・中学部学習指導要領に規定するところにより、特に必要があつて、各教科の各学年の目標及び内容の全部又は一部を、当該学年の前各学年の目標及び内容の全部又は一部によって替える場合においては、当該児童・生徒が属する学年よりも下の学年用の教科書を選択することもできます。
- 目録中、予定定価欄に記載された金額は、書目の届出時において設定された予定額であり、実際に使用される際の定価は、文部科学大臣により認可されます。このため、予定定価と実際に使用される際の定価が異なることがあります。
- この目録に登録された特別支援学校用教科書の置目別の種類数・点数は、別表のとおりです。

令和6年4月

文部科学省

(別表)

区 分	小 学 部			中 学 部		
	種 目	種 類 数	点 数	種 目	種 類 数	点 数
視覚障害者用	[点字版]			[点字版]		
	国 語	1	23	国 語	1	3
	社 会	1	24	社会(地理的分野)	1	1
	算 数	1	56	社会(歴史的分野)	1	1
	理 科	1	24	社会(公民的分野)	1	1
	英 語	1	8	数 学	1	3
道 徳	1	12	理 科	1	3	
			英 語	1	3	
			道 徳	1	3	
小 計	6種	147点	8種	8種	18点	
	(4巻)			(1巻)		
聴覚障害者用	言語指導	1	6	言 語	1	1
小 計	1	6	1	1	1	
	(1巻)			(1巻)		
知的障害者用	国 語	1	3	国 語	1	2
	算 数	1	4	社 会	1	2
	生 活 科	1	3	数 学	1	2
	音 楽	1	3	理 科	1	2
			音 楽	1	2	
			職業・家庭	1	2	
小 計	4	13	6	6	12	
	(2巻)			(2巻)		
合 計	11	166	15	15	31	
	(8巻)			(3巻)		

目 次

小学部視覚障害者用

[点字版]	ページ
国 語	1
社 会	3
算 数	6
理 科	9
外国語(英語)	11
道 徳	12

小学部聴覚障害者用

[点字版]	ページ
国 語	13
社会(地理的分野)	13
社会(歴史的分野)	13
社会(公民的分野)	13
数 学	13
理 科	14
外国語(英語)	14
道 徳	14

小学部聴覚障害者用

言語指導	15
------	----

中学部聴覚障害者用

言 語	15
国 語	16
算 数	16
生 活	16
音 楽	17

中学部知的障害者用

国 語	17
社 会	17
数 学	17
理 科	18
音 楽	18
職業・家庭	18

発行者一覧

発行者一覧	19
-------	----

特別支援学校小学校級児童障害者用【漢字級】

発行済の番号・年度	地区	教科書の区号・番号	書名	冊数	予定価額(円)	単価	備註
182 ライト	1	国語	こくご 点字導入編	85	13,832	163	文部科学省
		A-181 国語	こくご 1-1	128	11,289	88	
		A-182 国語	こくご 1-2	106		81	
		A-183 国語	こくご 2-1	85	11,715	138	
	2	A-281 国語	こくご 2-2	110	14,910	135	
		A-282 国語	こくご 2-3	110		81	
		A-283 国語	こくご 2-4	85		81	
		A-284 国語	国語 3-1	85	15,305	180	
	3	A-381 国語	国語 3-2	144	23,217	161	
		A-382 国語	国語 3-3	78		81	
		A-383 国語	国語 3-4	85		81	
		A-384 国語	国語 4-1	85	15,549	183	
	4	A-481 国語	国語 4-2	148	19,170	130	
		A-482 国語	国語 4-3	180		81	
		A-483 国語	国語 4-4	85		81	
		A-484 国語					

発行済の番号・年度	地区	教科書の区号・番号	書名	冊数	予定価額(円)	単価	備註
182 ライト	5	国語	国語 5-1	85	16,188	190	文部科学省
		A-581 国語	国語 5-2	152	17,253	114	
		A-582 国語	国語 5-3	162		81	
		A-583 国語	国語 5-4	85		81	
	6	A-681 国語	国語 6-1	85	17,468	204	
		A-682 国語	国語 6-2	161	15,976	99	
		A-683 国語	国語 6-3	150		81	
		A-684 国語	国語 6-4	85		81	

- 1 -

- 2 -

発行済の番号・年度	地区	教科書の区号・番号	書名	冊数	予定価額(円)	単価	備註
218 支援センター	3	社会	社会 3-1	86	31,723	369	文部科学省
		A-381 社会	社会 3-2	218	25,556	117	
		A-382 社会	社会 3-3	174		81	
		A-383 社会	社会 3-4	85		81	
	4	A-481 社会	社会 4-1	85	25,849	304	
		A-482 社会	社会 4-2	178	35,718	201	
		A-483 社会	社会 4-3	160	26,143	163	
		A-484 社会	社会 4-4	178		81	
		A-485 社会	社会 4-5	85		81	

発行済の番号・年度	地区	教科書の区号・番号	書名	冊数	予定価額(円)	単価	備註
218 支援センター	5	社会	社会 5-1	86	43,180	501	文部科学省
		A-581 社会	社会 5-2	224	29,374	131	
		A-582 社会	社会 5-3	200	24,087	120	
		A-583 社会	社会 5-4	184	34,368	187	
		A-584 社会	社会 5-5	224		81	
		A-585 社会	社会 5-6	85		81	
		A-586 社会	社会 5-7	85		81	
		A-587 社会					
	6	A-681 社会	社会 6-1	85	25,556	301	
		A-682 社会	社会 6-2	174	28,473	163	
		A-683 社会	社会 6-3	124	28,473	230	
		A-684 社会	社会 6-4	181	32,018	177	
		A-685 社会	社会 6-5	218	32,899	151	
		A-686 社会	社会 6-6	224		81	
		A-687 社会	社会 6-7	85		81	
		A-688 社会	社会 6-8	85		81	

- 3 -

- 4 -

算数 算数

発行者の 番号 ・種別	記号 ・年次	教科書の 記号 ・冊数	書名	種別	予定 定価 [円]	冊数	著作者
196 ヘレン	1	算数	さんすう 読って学ぶ導入編	D5	26,901	冊	文部省中研
		A-151 算数	さんすう 1-1	B5	21,222	冊	
		A-152 算数	さんすう 1-2	B5	14,347	冊	
		A-153 算数	さんすう 1-3	B5	32,581	冊	
		A-154 算数	さんすう 1-4	B5	30,787	冊	
		A-155 算数	さんすう 1-5	B5		冊	
		A-156 算数	さんすう 1-6	B5		冊	
	A-157 算数	さんすう 1-7	B5		冊		
	A-158 算数	さんすう 2-1	B5	20,923	冊		
	A-201 算数	さんすう 2-2	B5	20,526	冊		
	A-202 算数	さんすう 2-3	B5	30,189	冊		
	A-203 算数	さんすう 2-4	B5	25,108	冊		
	A-204 算数	さんすう 2-5	B5		冊		
	A-205 算数	さんすう 2-6	B5		冊		
	A-206 算数	さんすう 2-7	B5		冊		
	A-207 算数	さんすう 2-8	B5		冊		
	A-208 算数	さんすう 珠算編1	B5	26,603	冊		
	A-209 算数	さんすう 珠算編2	B5	34,673	冊		
	A-210 算数		B5		冊		

発行者の 番号 ・種別	記号 ・年次	教科書の 記号 ・冊数	書名	種別	予定 定価 [円]	冊数	著作者
196 ヘレン	3	算数	さんすう 3-1	D5	26,603	冊	文部省中研
		A-351 算数	さんすう 3-2	B5	31,385	冊	
		A-352 算数	さんすう 3-3	B5	20,027	冊	
		A-353 算数	さんすう 3-4	B5	27,499	冊	
		A-354 算数	さんすう 3-5	B5	19,130	冊	
		A-355 算数	さんすう 3-6	B5		冊	
		A-356 算数	さんすう 3-7	B5		冊	
		A-357 算数	さんすう 3-8	B5		冊	
		A-358 算数	さんすう 3-9	D5		冊	
	A-359 算数	算数 4-1	B5	26,695	冊		
	A-361 算数	算数 4-2	B5	34,673	冊		
	A-362 算数	算数 4-3	B5	23,016	冊		
	A-363 算数	算数 4-4	B5	42,743	冊		
	A-364 算数	算数 4-5	B5	27,200	冊		
	A-365 算数	算数 4-6	B5		冊		
	A-366 算数	算数 4-7	B5		冊		
	A-367 算数	算数 4-8	B5		冊		
	A-368 算数	算数 4-9	B5		冊		

発行者の 番号 ・種別	記号 ・年次	教科書の 記号 ・冊数	書名	種別	予定 定価 [円]	冊数	著作者
196 ヘレン	5	算数	算数 5-1	B5	12,554	冊	文部省中研
		A-501 算数	算数 5-2	B5	24,809	冊	
		A-502 算数	算数 5-3	B5	16,739	冊	
		A-503 算数	算数 5-4	B5	24,809	冊	
		A-504 算数	算数 5-5	B5	39,754	冊	
		A-505 算数	算数 5-6	B5	27,200	冊	
		A-506 算数	算数 5-7	B5		冊	
		A-507 算数	算数 5-8	B5		冊	
		A-508 算数	算数 5-9	B5		冊	
		A-509 算数	算数 5-10	B5		冊	
		A-510 算数	算数 5-11	B5		冊	

発行者の 番号 ・種別	記号 ・年次	教科書の 記号 ・冊数	書名	種別	予定 定価 [円]	冊数	著作者
196 ヘレン	6	算数	算数 6-1	B5	28,097	冊	文部省中研
		A-601 算数	算数 6-2	B5	30,189	冊	
		A-602 算数	算数 6-3	B5	36,168	冊	
		A-603 算数	算数 6-4	B5	36,156	冊	
		A-604 算数	算数 6-5	B5		冊	
		A-605 算数	算数 6-6	B5		冊	
		A-606 算数	算数 6-7	B5		冊	
		A-607 算数	算数 6-8	B5		冊	
		A-608 算数	算数 6-9	B5		冊	

物理 課程

発行者の番号・年度	版別	教科書の記号・巻号	書名	刊行年	予定価格(円)	冊数	備考
181 東点	3	通称	理科 3-1	85	18,256	冊	文部科学省
		A-361	理科 3-2	85	20,351	冊	
		A-362	理科 3-3	85	19,154	冊	
		A-363	理科 3-4	85		冊	
		A-364	理科 3-5	85		冊	
		A-365	理科 3-6	85		冊	
		A-366	理科 4-1	85	25,439	冊	
		A-367	理科 4-2	85	22,147	冊	
	4	A-368	理科 4-3	85	15,263	冊	
		A-369	理科 4-4	85		冊	
		A-370	理科 4-5	85		冊	
		A-371	理科 4-6	85		冊	

発行者の番号・年度	版別	教科書の記号・巻号	書名	刊行年	予定価格(円)	冊数	備考
181 東点	5	通称	理科 5-1	85	15,563	冊	文部科学省
		A-561	理科 5-2	85	20,660	冊	
		A-562	理科 5-3	85	17,667	冊	
		A-563	理科 5-4	85		冊	
		A-564	理科 5-5	85		冊	
		A-565	理科 5-6	85		冊	
		A-566	理科 6-1	85	17,059	冊	
		A-567	理科 6-2	85	23,643	冊	
		A-568	理科 6-3	85	15,460	冊	
		A-569	理科 6-4	85		冊	
		A-570	理科 6-5	85		冊	
		A-571	理科 6-6	85		冊	

外国語 英語

発行者の番号・年度	版別	教科書の記号・巻号	書名	刊行年	予定価格(円)	冊数	備考
181 東点	5	英語	英語 5-1	85	23,942	冊	文部科学省
		A-581	英語 5-2	85		冊	
		A-582	英語 5-3	85	18,161	冊	
		A-583	英語 5-4	85	18,256	冊	
		A-584	英語 6-1	85	25,139	冊	
		A-585	英語 6-2	85		冊	
	6	A-586	英語 6-3	85	14,565	冊	
		A-587	英語 6-4	85	18,655	冊	

外国語 英語 道徳

発行者の番号・年度	版別	教科書の記号・巻号	書名	刊行年	予定価格(円)	冊数	備考
182 ライオン	1	道徳	どうとく 1-1	85	13,997	冊	文部科学省
		A-181	どうとく 1-2	85	14,685	冊	
		A-182	どうとく 2-1	85	12,161	冊	
		A-183	どうとく 2-2	85	11,473	冊	
		A-184	どうとく 3-1	85	15,603	冊	
		A-185	どうとく 3-2	85	15,373	冊	
	2	A-186	道徳 4-1	85	15,603	冊	
		A-187	道徳 4-2	85	14,685	冊	
		A-188	道徳 5-1	85	20,192	冊	
		A-189	道徳 5-2	85	23,175	冊	
	3	A-190	道徳 6-1	85	22,257	冊	
		A-191	道徳 6-2	85	22,257	冊	

特別支援学校中学校部児童障害者用【教科書】

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
(未定)	1	A-701	国際 1	B5			令和 文部科学省
		A-801	国際 2	B5			
		A-901	国際 3	B5			

社会 社会(地理的分野)

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
(未定)	1-2	A-701 地理	社会(地理)	B5			令和 文部科学省

社会 社会(歴史的分野)

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
(未定)	1-3	A-701 歴史	社会(歴史)	B5			令和 文部科学省

社会 社会(公民的分野)

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
(未定)	3	A-901 公民	社会(公民)	B5			令和 文部科学省

数学 数学

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
(未定)	1	A-701	数学 1	B5			令和 文部科学省
		A-801	数学 2	B5			
		A-901	数学 3	B5			

理科 理科

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
(未定)	1	A-701	理科 1	B5			令和 文部科学省
		A-801	理科 2	B5			
		A-901	理科 3	B5			

外国語 英語

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
(未定)	1	A-701	英語 1	B5			令和 文部科学省
		A-801	英語 2	B5			
		A-901	英語 3	B5			

特別の教科 道徳 道徳

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
(未定)	1	A-701	道徳 1	B5			令和 文部科学省
		A-801	道徳 2	B5			
		A-901	道徳 3	B5			

特別支援学校小学校部児童障害者用

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
17 秋川	1	B-171	国語 こころのべんきょう 一冊	B5	9,615	91	令和 文部科学省
		B-172	国語 こころのべんきょう 二冊	B5	106		
		B-201	国語 こころのべんきょう 三冊	B5	9,166	91	
		B-202	国語 こころのべんきょう 三冊	B5	172		
		B-203	国語 こころのべんきょう 三冊	B5	7,601	91	
		B-204	国語 こころのべんきょう 三冊	B5	120		
17 秋川	4	B-401	国語 こころのべんきょう 四年	B5	5,549	91	令和 文部科学省
		B-402	国語 こころのべんきょう 五年	B5	5,335	91	
		B-403	国語 こころのべんきょう 六年	B5	74		
		B-404	国語 こころのべんきょう 六年	B5	5,667	91	

特別支援学校中学校部児童障害者用

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
17 秋川	1-3	B-771	国語 書写編	B5	9,183	92	令和 文部科学省

特別支援学校小学校部知的障害者用

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
2 東京	1-6	C-121	国語 こころ ☆	B5	903	91	令和 文部科学省
		C-122	国語 こころ ☆☆	B5	927	91	
		C-123	国語 こころ ☆☆☆	B5	893	91	
		C-124	国語 こころ ☆☆☆	B5	112		
		C-125	国語 こころ ☆☆☆	B5			

算数 算数

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
17 秋川	1-6	C-121	算数 さんすう ☆	B5	2,961	91	令和 文部科学省
		C-122	算数 さんすう ☆☆(1)	B5	1,688	91	
		C-123	算数 さんすう ☆☆(2)	B5	2,532	91	
		C-124	算数 さんすう ☆☆☆	B5	2,144	91	
		C-125	算数 さんすう ☆☆☆	B5	186		

生活 生活

教科書 の番号 ・種別	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	刊行 年	予 定 定 価 (円)	頁数	著作者
2 東京	1-6	C-121	生活 せいかつ ☆	B5	767	91	令和 文部科学省
		C-122	生活 せいかつ ☆☆	B5	766	91	
		C-123	生活 せいかつ ☆☆☆	B5	937	91	
		C-124	生活 せいかつ ☆☆☆	B5			
		C-125	生活 せいかつ ☆☆☆	B5			

発行者の番号・略称	発行年	教科書の記号・番号	書名	刊行年	予定価額(円)	冊数	著作者
東京 2	1-6	C-721 音楽	おんがく ☆	85	1,361	冊1	文部科学省
			おんがく ☆☆	85	1,260	冊1	
			おんがく ☆☆☆	85	1,210	冊1	

特別支援学校中等学級の障害者用

発行者の番号・略称	発行年	教科書の記号・番号	書名	刊行年	予定価額(円)	冊数	著作者
東京 2	1-3	C-721 国語	国語 ☆☆☆☆	85	713	冊2	文部科学省
			国語 ☆☆☆☆	85	779	冊2	

社会 社会

発行者の番号・略称	発行年	教科書の記号・番号	書名	刊行年	予定価額(円)	冊数	著作者
東京 2	1-3	C-721 社会	社会 ☆☆☆☆	85	1,008	冊6	文部科学省
			社会 ☆☆☆☆	85	1,071	冊6	

算数 数学

発行者の番号・略称	発行年	教科書の記号・番号	書名	刊行年	予定価額(円)	冊数	著作者
東京 17	1-3	C-721 算数	数学 ☆☆☆☆	85	1,745	冊2	文部科学省
			数学 ☆☆☆☆	85	1,746	冊2	

理科 理科

発行者の番号・略称	発行年	教科書の記号・番号	書名	刊行年	予定価額(円)	冊数	著作者
東京 2	1-3	C-721 理科	理科 ☆☆☆☆	85	1,091	冊6	文部科学省
			理科 ☆☆☆☆	85	985	冊6	

音楽 音楽

発行者の番号・略称	発行年	教科書の記号・番号	書名	刊行年	予定価額(円)	冊数	著作者
東京 2	1-3	C-721 音楽	音楽 ☆☆☆☆	85	1,077	冊2	文部科学省
			音楽 ☆☆☆☆	85	1,111	冊2	

職業・家庭 職業・家庭

発行者の番号・略称	発行年	教科書の記号・番号	書名	刊行年	予定価額(円)	冊数	著作者
東京 2	1-3	C-721 職業	職業・家庭 ☆☆☆☆	85	660	冊6	文部科学省
			職業・家庭 ☆☆☆☆	85	734	冊6	

発行所一覧

発行者の番号・略称	発行者	郵便番号	住所	電話番号	発行教科書の種別
2	東京書籍株式会社	114-8524	東京都北区堀船2-17-1	03(5390)7200(总)	特知 小中
17	教育出版株式会社	135-0053	東京都江東区有明3-0-1D TFTビル西館	03(5679)9279(代)	特知 小中 特知 小中
181	社会福祉法人 東京母子出版所	181-0013	東京都三浦市下連管3-32-10	0482(48)2221	特知 小中
182	社会福祉法人 日本ライオンハウス	538-0042	大阪府大阪市東淀川区千原2-0-1	06(8961)5521	特知 小中
196	社会福祉法人 東京ヘンリーグループ協会	159-0072	東京都新宿区大久保3-14-4	03(3200)1310	特知 小中
216	社会福祉法人 東京母子出版センター	187-0034	東京都葛飾区地井4-0-3 スカイコート横浜館2	03(5830)6051	特知 小中
217	社会福祉法人 日本ライオンハウス	180-8586	東京都葛飾区高円寺南1-23-4	03(3209)0241	特知 中

## その他絶版の恐れがない令和7年度に供給が見込まれる一般図書 一覧

教科	小・中	一般図書名	発行者名
国語	中	改訂新版くらしに役立つ国語	東洋館出版社
	中	ひとりだちするための国語	日本教育研究出版
書写	中	極める！ペン字・筆文字練習帳	コスミック出版
	中	わかりやすい毛筆の基本	日本習字普及協会
	中	中学書写硬筆練習帳	教育出版
社会	小	みぢかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園	福音館書店
	小	東京パノラマたんけん	小峰書店
	小	にっぽんちず絵本	戸田デザイン研究室
	小	いちばんわかりやすい 小学生のための学 習世界地図帳	成美堂出版
	中	改訂新版くらしに役立つ社会	東洋館出版社
	中	超ビジュアル！日本の歴史人物大事典	西東社
算数・ 数学	中	改訂新版くらしに役立つ数学	東洋館出版社
	中	ひとりだちするための算数・数学	日本教育研究出版
理科	小	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	岩崎書店
	小	改訂新版 体験を広げるこどものずかん4 はなとやさい・くだもの	ひかりのくに
	小	こどものずかんM i o 1 2 きせつとしぜん	ひかりのくに
	小	福音館の科学シリーズ 地球	福音館書店

教科	小・中	一般図書名	発行者名
理科	中	自立生活ハンドブック 4 からだ！！げんき！？	育成会
	中	改訂新版くらしに役立つ理科	東洋館出版社
	中	新しい教養のための理科 応用編 1	誠文堂新光社
技術・ 家庭	中	職業・家庭たのしい職業科 わたしの夢につながる	開隆堂出版
	中	職業・家庭たのしい家庭科 わたしのくらしに生かす	開隆堂出版
	中	改訂新版くらしに役立つ家庭	東洋館出版社
	中	夢を育む技術、職業－未来に向かって	開隆堂出版
	中	共に生きる家庭科－自立を目指して	開隆堂出版
保健・ 保健体育	中	子どもとマスターする58のからだの知識 イラスト版からだのしくみとケア	合同出版
	中	改訂新版くらしに役立つ保健体育	東洋館出版社
	中	ステップアップ中学体育2024	大修館書店
	中	図解中学体育東京版	あかつき教育図書
英語	中	CDつき 絵で学ぶ小学生の英語レッスン ABCから英会話まで	成美堂出版
	中	CDつき 楽しく歌える英語のうた	成美堂出版
	中	CDつき 小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話	成美堂出版
	中	学ぼう！英語 単語・発音・アルファベット	数研出版